

令和9年度

(2026年10月入学・2027年4月入学・2027年10月入学)

大学院医工農学総合教育部
修士課程(工学専攻)学生募集要項



不測の事態（災害等）により、本募集要項の内容とは異なる方法で選抜を実施する場合は、
本学ホームページ (https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list) に最新の情報を掲載しますので、随時確認してください。

重要なお知らせ

「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

「こども性暴力防止法」(※)が令和6年6月に成立し、令和8年12月25日に施行されます。

法律は、こどもを性暴力から守り、その心身の安全を確保することを目的としています。

具体的には、教育実習やこどもと接する実習・ボランティア活動等を行う見込みのある学生に対し、法の趣旨を理解していただくため、同意書・誓約書(特定性犯罪前科がないこと)の書類提出が必要となる場合があります。

なお、これに伴う注意事項を以下に掲載しておりますので、内容を十分にご理解いただいたうえで、出願をご検討ください。

山梨大学 > 受験生ニュース 「こども性暴力防止法」の施行に関するお知らせ

URL : <https://www.yamanashi.ac.jp/examination/56335>



※ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律

目次

アドミッションポリシー	1
1. 概要	6
2. 前期募集	
推薦特別選抜学生募集要項	8
一般選抜学生募集要項	17
社会人特別選抜学生募集要項	29
共通事項	37
3. 後期募集	
推薦特別選抜学生募集要項	40
一般選抜学生募集要項	47
社会人特別選抜学生募集要項	59
共通事項	67
4. Web 出願利用ガイド	70
5. コース内容	71
6. 甲府キャンパス建物配置図及び周辺図	80

本学所定の様式

様式1 推薦書

様式2 志望理由書

様式3 研究計画書

様式4 研究業績調書

様式5 入学試験出願資格認定審査調書

※選抜区分や出願資格によって、提出する様式が異なります。本要項を確認してください。

※様式は、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>) からダウンロードできます。

【問い合わせ先】

出願手續に関すること	教学支援部入試課	〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp
選抜方法に関すること	工学域支援課 教務グループ	〒400-8511 山梨県甲府市武田 4-3-11 電話：055-220-8738 E-mail：t-kyomu2@yamanashi.ac.jp

窓口対応時間：平日（月～金） 8時30分～12時・13時～17時15分

* 土・日・祝日、夏季一斉休業(8/13～17)及び年末年始(12/29～1/3)を除く。

《アドミッションポリシー》

山梨大学大学院における理念・目的、教育目標及びアドミッションポリシー

【理念・目的】

現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

【教育目標】

山梨大学大学院では、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、幅広い教養と汎用能力及び専門分野の知識と技能を身に付け豊かな人間性と専門性をもって国際的にも活躍できる人材を育成します。

このような人材の育成を実現するため、大学院課程における「学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を定めます。

【入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）】

山梨大学大学院では、以下のような能力や意欲を備えた人々を積極的に受け入れます。

- ・ 知的好奇心が旺盛で、自ら研究を行う意欲のある人
- ・ これまで以上に幅広い教養や汎用能力の習得に意欲があり、かつ高度な専門的知識や応用能力を修得したい人
- ・ 論理的な思考力や豊かな人間性を備え、地域や国際社会でリーダーとして活躍したい人
- ・ 職業経験に基づいた知識や技能を高度化、深化させたい人

大学院医工農学総合教育部 修士課程のアドミッションポリシー

＜育成目標＞

専門知識及び開発能力、問題発見・解決能力、国際的コミュニケーション能力を修得し、専門技術者・研究者として社会に貢献できる人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

専門領域の基礎的学力を持ち、さらなる知識の修得意欲があり、高度の研究や応用を目指し、その成果を社会に還元しようとする人を求めています。

工学専攻

＜育成目標＞

工学系高度専門職業人に共通して求められる解析法および分析法を修得させるとともに、高度な専門知識および専門応用能力を持ち、各種工業技術を適正かつ効率的に駆使し、産業分野で中核となって活躍できる人の育成を目指しています。くわえて、関連する専門分野をより広く学ぶことにより俯瞰的なものの見方を身につけ、コミュニケーション能力や国際的視野も兼ね備え、社会や産業の急速な変化に対応できるとともに新たな産業分野においても活躍できる素養を身につけた工学系高度専門職業人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

志望するコースに関連する専門分野の基礎知識を有しコース専門科目を履修することが可能と判断され、かつ、修了後は工学系高度専門職業人として産業分野で活躍しようとする意欲がある人、あるいは博士課程に進学し研究者として活躍しようと考えている人を求めています。入学試験においては、専門基礎知識と修士課程での研究計画、学修意欲を判定します。

○機械工学コース

＜育成目標＞

制御、加工、材料など機械分野の深化した専門知識と必要に応じて他の工学分野を理解できる能力、さらにはコミュニケーション能力と国際的視野を身につけた高度専門職業人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

ものづくりを支える工学の基盤に位置付けられる機械工学分野における高度専門職業人の輩出を目的としていますので、以下に示すような基礎的な知識や能力を備えるとともに、高い向上心を有する人を求めています。

- (1) 学士課程において、機械工学に関連する基礎的な専門知識や基本技術を修得した人
- (2) 機械工学のみならず工学全般について強い関心を持ち、ものづくりを通じて多様化する社会の要請や新たな社会の創生に貢献しようとする強い意欲がある人
- (3) 日本語あるいは英語で機械工学分野の内容を他者にわかりやすく説明するとともに、内容について深く議論しようとするコミュニケーション能力の向上を目指す人

＜試験区分別の入学者選抜の基本方針＞

上記の＜求める能力・人物像＞で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

筆記試験（数学）、口述試験、出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○電気電子工学コース

＜育成目標＞

電子・光デバイス、回路設計、電力制御、情報通信等の分野に関する高度な専門知識と問題解決能力を備え、工学系全般にわたって活躍できる高度専門職業人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

未知の事柄にも恐れずに挑戦し電気電子工学分野の学術研究を深めること、または、電気電子工学技術を駆使して現代社会が直面する課題の解決に取り組むことに意欲があり、以下の知識・力を備えた人を求めています。

- (1) 電気電子工学の根幹をなす電気回路、電子回路、電磁気学の基礎知識
- (2) 日本語または英語で自らの専攻分野の内容を他者にわかりやすく詳細に説明し、内容について深く議論する力
- (3) 電気電子工学分野の大学院生として必要な英語によるコミュニケーション能力

＜試験区分別の入学者選抜の基本方針＞

上記の＜求める能力・人物像＞で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

筆記試験（専門科目）、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）及び資格取得状況や関連する活動の実績の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○コンピュータ理工学コース

＜育成目標＞

情報理工学に関する高度かつ先端的な理論や技術とともに俯瞰的なものの見方を身につけ、新たな技術を生み出すために必要となる理学的分析力や探究心、問題解決能力や工学的デザイン力を備えた高度専門職業人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

情報理工学に関する高度かつ先端的な理論や技術、俯瞰的なものの見方、新たな技術を生み出すために必要となる理学的分析力や探究心、問題解決能力や工学的デザイン力を身につけることに向けて自ら取り組む志のある人を求めています。具体的には、幅広い情報応用分野で活躍する意欲があり、以下の知識・力を備えた人を求めています。

- (1) アルゴリズムとデータ構造及びプログラミングをはじめとするコンピュータ理工学の基礎知識を正しく身につけていること
- (2) 日本語または英語で自らの専攻分野の内容を他者にわかりやすく説明し、内容について技術的観点を中心に論理的に議論できること
- (3) コンピュータ理工学分野の大学院生として必要な英語によるコミュニケーション能力を備えていること

＜試験区分別の入学者選抜の基本方針＞

上記の＜求める能力・人物像＞で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

筆記試験（専門科目）、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○メカトロニクス工学コース

＜育成目標＞

機械・電気・情報の総合的知識、技能に基づいた協働開発能力を持ち、これらに基づいた問題発見能力、コミュニケーション能力、技術活用能力を発揮して「ものづくり」開発の中心的役割を果たすとともに、これを通じて社会の課題を解決できる人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

機械・電気・情報の総合的分野であるメカトロニクス工学分野の知識や技能に基づいた協働開発能力を持ち、これらに基づいた問題発見能力、コミュニケーション能力、技術活用能力を発揮して「ものづくり」開発の中心的役割を果たすとともに、これを通じて社会の課題の解決に貢献しようとする人を求めています。

- (1) 線形代数、微分積分、微分方程式に関する基礎知識を身につけていること
- (2) 材料力学、機械力学、プログラミング、デジタル回路、制御工学のうち、少なくとも2分野の基礎知識を身につけていること
- (3) 日本語または英語で自らの専門分野の内容を他者にわかりやすく詳細に説明し、内容について深く議論ができること
- (4) メカトロニクス工学分野の大学院生として必要な英語によるコミュニケーション能力を有すること

＜試験区分別の入学者選抜の基本方針＞

上記の＜求める能力・人物像＞で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

筆記試験（数学、専門科目）、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○土木環境工学コース

＜育成目標＞

土木環境工学の応用かつ先端理論や技術、ならびにその実践能力を身につけ、マネジメント能力・デザイン能力を駆使して具体的な社会問題の解決に意欲的に取り組む人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

土木環境工学が直面する工学的・社会的な課題に強い関心を持ち、その解決を目的とした実践的研究や、土木環境工学分野の技術的な発展・展開に対する学術研究に取り組む意欲があり、以下の知識・能力を備えた人を求めています。

- (1) 土木環境工学の主要分野である構造力学、水理学、土質力学、土木計画学、土木材料学、環境システム工学等の基礎知識が身につけていること
- (2) 日本語または英語で自らの専攻分野の内容を他者にわかりやすく説明し、内容について深く議論することができること

<試験区分別の入学者選抜の基本方針>

上記の<求める能力・人物像>で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する方を対象に実施しています。口述試験及び研究業績等の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○応用化学コース**<育成目標>**

有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、高分子化学分野に関する高度な専門知識と応用力、問題発見・解決能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を備えた高度専門技術者の養成を目指しています。

<求める能力・人物像>

有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、高分子化学など応用化学の基幹分野に関する高度な専門知識を備え、国際的視野を持って創造的に研究・開発を推進し、広い視野と俯瞰的な視点をもって社会を牽引するイノベーション創出に貢献しようとする人を求めています。

- (1) 有機化学、無機化学、分析化学、物理化学、高分子化学などの基礎知識を身につけていること
- (2) 日本語または英語で自らの専門分野の内容を他者にわかりやすく詳細に説明し、内容について深く議論することができること
- (3) 応用化学分野の学部卒業生として必要な英語によるコミュニケーション能力を備えていること

<試験区分別の入学者選抜の基本方針>

上記の<求める能力・人物像>で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供を目指して、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○先端材料理工学コース**<育成目標>**

先端量子デバイス、新機能を有する素材等の材料開発に関する知識を系統的に駆使できる論理的・合目的な思考方法と表現能力を身につけ、異分野との技術交流に積極的に加わって社会を牽引するイノベーション創出に貢献できる高度専門職業人の養成を目指しています。

<求める能力・人物像>

フォトニクスやエレクトロニクス新素材、量子デバイスや新機能ナノデバイスなどに関する基礎研究、あるいは応用開発研究を行うための基礎学力・素養・教養を持ち、問題解決に向けて自ら取り組む意欲のある人を求めます。具体的には、以下の基礎学力と能力・資質を有する人を求めています。

- (1) 学部レベルの数学、物理学、化学の基礎学力を身につけていること
- (2) 広い視野に立ち、物事を柔軟に考えることができる素養を持っていること
- (3) 研究分野の内容を深く考え、その本質や問題点を日本語、または外国語で他の人と論理的に議論しようという意欲・能力を有すること

<試験区分別の入学者選抜の基本方針>

上記の<求める能力・人物像>で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む

積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○流域環境科学特別教育プログラム

＜育成目標＞

数多くの水・環境問題に立ち向かうために、国や地域の多様性を理解したうえで、地域固有の問題を抽出し、その解決を社会に実装できる能力を有する人の養成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

洪水や渇水の可能性、水資源の保全と最適配分、汚染の発生源と発生機構の解明、地域に適した飲料水や排水の浄化技術の開発、健康や社会経済的影響の評価など、世界各地で起こっている多様な水・環境問題の解決に取り組む意欲があり、以下の知識・能力を備えた人を求めています。（博士課程工学専攻環境社会システム学コース流域環境科学分野と連携しています。）

- (1) 水文学、水質学、微生物学、環境工学、公衆衛生学などの基礎知識を身につけていること
- (2) 日本語または英語で自らの専攻分野の内容を他者にわかりやすく説明し、内容について深く議論することができること

＜試験区分別の入学選抜の基本方針＞

上記の＜求める能力・人物像＞で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

推薦特別選抜

本選抜は、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な人を対象に実施しています。口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

社会人特別選抜

本選抜は、各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する人を対象に実施しています。研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

○グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム

＜育成目標＞

自然災害にも強い将来のエネルギーシステムの構築にあたって、種々のエネルギー変換デバイスの技術的ならびに経済的な長所と短所を十分に理解し、短期、中期、長期的な視点に立ち、それらのベストミックスを実現できるグローバルに活躍できるリーダーの育成を目指しています。

＜求める能力・人物像＞

燃料電池、太陽電池、水素製造、熱電変換などの多様なグリーンエネルギーの変換と貯蔵に関する広い視野角の知識と先端技術、英語コミュニケーション能力と討論力などを習得し、低炭素社会の実現に向けて関連産業界等でグリーンイノベーションの創出に貢献して国際的に活躍する強い意欲があり、以下に示すような基礎的な知識や能力を持った人を求めています。

- (1) エネルギー変換工学の基盤となる、化学（物理化学、無機化学など）あるいは物理・電子物性などの基礎知識を身につけていること
- (2) 日本語または英語で自らの専門分野の内容を他者にわかりやすく詳細に説明し、内容について深く議論することができること
- (3) 学部卒業生レベルの英語の読解力とコミュニケーション能力を備えていること

＜試験区分別の入学選抜の基本方針＞

上記の＜求める能力・人物像＞で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

一般選抜

口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

概 要

1. 募集人員

募集区分等 コース等	入学定員	募 集 人 員						総募集 人員
		前期募集 〔2026年10月入学 2027年4月入学〕			後期募集 〔2027年4月入学 2027年10月入学〕			
		推 薦 特別選抜	一般選抜	社会人 特別選抜	推 薦 特別選抜	一般選抜	社会人 特別選抜	
機 械 工 学 コース	181人	18人	5人	若干人		若干人	若干人	23人
電 気 電 子 工 学 コース		15人	8人	若干人		若干人	若干人	23人
コンピュータ理工学コース		16人	7人	若干人	若干人	若干人	若干人	23人
メカトロニクス工学コース		15人	8人	若干人		若干人	若干人	23人
土 木 環 境 工 学 コース			15人	若干人		若干人	若干人	15人
応 用 化 学 コース		24人	12人	若干人		若干人	若干人	36人
先 端 材 料 理 工 学 コース		15人	8人	若干人		若干人	若干人	23人
流 域 環 境 科 学 特 別 教 育 プ ロ グ ラ ム		若干人	10人	若干人		若干人	若干人	10人
グ リ ー ン エ ネ ル ギ ー 変 換 工 学 特 別 教 育 プ ロ グ ラ ム			5人			若干人		5人
合 計		181人	103人	78人				181人

2. 日程

【前期募集 (2026年10月入学・2027年4月入学)】

項 目		募集区分		
		推薦特別選抜	一般選抜	社会人特別選抜
出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。				
出願資格認定審査		出願資格によっては、事前に審査が必要です。 各募集要項を確認し、出願資格認定審査の申請期間内に必要な書類を提出してください。		
出 願 期 間		<p style="text-align: center;">2026年6月22日(月)～6月29日(月)</p> 出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。 ※ただし日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は別途出願期間を定めます。詳細は38ページ共通事項の「6.国費外国人留学生の出願手続き」を確認してください。		
試 験 日		2026年7月11日(土)		
合格者の発表		2026年7月24日(金)		
入学手続	2026年10月入学	2026年9月11日(金)		
	2027年4月入学	2027年3月8日(月)～3月15日(月)		

【後期募集 (2027年4月入学・2027年10月入学)】

項 目		募集区分		
		推薦特別選抜	一般選抜	社会人特別選抜
出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。				
出願資格認定審査		出願資格によっては、事前に審査が必要です。 各募集要項を確認し、出願資格認定審査の申請期間内に必要な書類を提出してください。		
出 願 期 間		<p style="text-align: center;">2026年11月9日(月)～11月16日(月)</p> 出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。		
試 験 日		2026年12月5日(土)		
合格者の発表		2026年12月18日(金)		
入学手続	2027年4月入学	2027年3月8日(月)～3月15日(月)		
	2027年10月入学	2027年9月10日(金)		

前期募集

(2026年10月入学・2027年4月入学)

推薦特別選抜学生募集要項

現在、科学技術の進展と広がり著しく、社会的要請として既存の学問体系の枠を超えた学際的学問分野及び新研究分野の創造が望まれています。

この視点から、本修士課程(工学専攻)では、特色ある教育と研究の場の提供を目指して、各専門分野又は各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1. 募集人員

コース・プログラム	募集人員
機械工学コース	18人
電気電子工学コース	15人
コンピュータ理工学コース	16人
メカトロニクス工学コース	15人
応用化学コース	24人
先端材料理工学コース	15人
流域環境科学特別教育プログラム	若干人
合 計	103人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方で、出身大学等において優秀な成績を修め指導教員等から本人の能力について推薦を得られる方、かつ、合格後に入学することを確約できる方。

なお、流域環境科学特別教育プログラムを志願する場合は、日本政府(文部科学省)国費外国人留学生へ本学から推薦されている必要があります。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方で、2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省の「大学校」等を卒業(修了)した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに卒業(修了)見込みの方)
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方
- (7) 2027年3月末現在(2026年10月入学希望者は、2026年9月末現在)において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方

【注1】8ページの(7)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、提出書類等について2026年5月18日(月)までに教学支援部入試課へ問い合わせてください。

【注2】外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本ページの「3. 外国人留学生の出願資格認定審査」を確認してください。

3. 外国人留学生の出願資格認定審査

※申請する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、希望する指導教員については、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、申請期間内に審査に必要な書類を教学支援部入試課へ提出してください。

なお、出願時点において、8ページの「2. 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格認定審査を免除します。

また、本学の研究生(国費、政府派遣、私費)及び2026年度修士課程工学専攻入試までの出願者のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方、若しくは、日本政府(文部科学省)国費外国人留学生へ本学から推薦された方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに工学域支援課教務グループ(電話：055-220-8738)へ確認してください。

出願資格認定審査結果は、2026年6月5日(金)までに本人宛にメールで通知します。なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に願出完了してください。

ア 出願資格認定審査に必要な書類

- ・ 写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ 英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No.	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式5 [※])】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 8ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方</u>は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方</u>は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
3	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 8ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
4	推薦書	本学ホームページから【推薦書(様式1 [※])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員等が作成したものを厳封の上、提出してください。(海外在住の方が電子ファイルで提出する場合は、厳封する必要はありません。)
5	志望理由書	本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。

6	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
7	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式1～3及び5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

イ 申請期間

2026年5月18日(月)～5月22日(金)16時30分まで【申請期間内必着】

ウ 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

エ 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

4. 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限:2026年5月22日(金)

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(甲府東キャンパス B1号館)

ホームページ: <https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail: sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話:055-220-8467

5. 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、70ページの「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

2026年6月22日(月)～6月29日(月) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

※ ただし日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は別途出願期間を定めます。詳細は38ページ共通事項の「6. 国費外国人留学生の出願手続き」を確認してください。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

- ・ Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択してください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- ・ **クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**(入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。)
- ・ すべての支払方法において手数料は、志願者負担になります。
- ・ 海外からの支払方法は、クレジットカードのみです。
- ・ **出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。**
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、入学検定料の支払いには必要ありません。文部科学省から通知される国費外国人留学生採用結果を確認後、入学検定料免除コードについて希望する指導教員を通じて連絡します。なお、他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学が発行する「国費外国人留学生証明書」を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- ・ 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- ・ 必要書類：本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- ・ 受付期間：出願期間開始日の前日まで(土・日・祝日を除く)

【入学検定料の返還】

- ・ 対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- ・ 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、外国の大学を卒業(修了)した方で、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生へ本学から推薦された方は、下記の書類のうち、No.1~2、4~7は「国費外国人留学生申請書類」の写し(No.7については日本政府(文部科学省)奨学金留学生募集要項に定められた「語学能力」のいずれかの条件を満たす根拠となる書類(英語に関するもの)の写し)の提出が可能です。
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No.	提出書類	摘 要
1	卒業(見込)証明書等 *本学を卒業見込みの方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 8ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 8ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学のWeb出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	推薦書	<p>本学ホームページから【推薦書(様式1[※])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員等が作成したものを厳封の上、提出してください。(海外在住の方が電子ファイルで提出する場合は、厳封する必要はありません。)</p> <p>なお、本学を卒業した方及び卒業見込みの方は、推薦書の所見及び推薦理由等の欄は省略することができ、厳封する必要はありません。</p>
5	志望理由書	本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
6	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
7	英語外部試験の成績	<p>本学が指定する英語外部試験【別表1】に記載されている提出書類の写し(①~⑥のうちいずれか1つ)を提出してください。(原本を提出した場合、その原本は返却しません。)</p> <p>ただし、いずれも2024年6月以降に受験したもの、かつ本学指定の提出書類が出願時に提出できるものに限り、提出してください。</p>
8	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
9	戸籍抄本 *該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式1~3は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【別表1】 本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report* ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証* (Official Score Certificate) ④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも) (Bridge テストを除く)	
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form

*デジタル公式認定証についてはA4用紙に印刷の上、提出してください。

*TOEFL iBT テストスコアレポートの成績の利用にあたっては、「MyBest スコア」は公平性を欠く可能性があることから利用せず、「各テスト日のスコア (Test Date スコア)」のみを利用します。

【入学者選抜における生成AIの取扱いについて】

本学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI について使用上の注意喚起を行っています。

生成 AI はユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成 AI はインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類 (志望理由書、研究計画書など) は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成 AI により生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成に当たっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

(5) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト (提出不要)」で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形 2 号封筒 (24 cm×33.2 cm) に貼付の上 (持参する場合も貼付すること)、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の **9 時～16 時 30 分** (12 時～13 時を除く) の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル (PDF 形式) で、教学支援部入試課 (E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp) へ送信してください。

なお、入学後に書類の原本を提出してください。提出方法については、39 ページ共通事項の「11. 出願書類等の原本提出」を確認してください。

- (6) 出願書類の提出先・問い合わせ先
 山梨大学教学支援部入試課（甲府西キャンパス 総合研究棟 2 階）
 〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37
 電話：055-220-8046
 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

- ① **出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。**
 事前打ち合わせができていない場合、あるいは希望する教員に事前連絡ができていない場合は受理しないことがあります。
- ② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません（住所等の連絡先の変更は除く）。また、出願書類の返却もできません。
- ④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願手続等に不明の点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

6. 受験票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知： 出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知
 印刷可能期間： 印刷可能通知の受信日から 2027 年 3 月 31 日
 印刷方法： Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷（A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷）

- ・ 上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・ 受験票には、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。
- ・ 受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

7. 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）
 ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint 等）を用い、志望理由書と研究計画書に基づいて口頭発表を行ってください。口頭発表の内容及び関連する基礎学力・専門知識等について試問します。
- 英語での口述試験を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。
- ※ 機械工学コースについては、英語でプレゼンテーション・発表・解答することを可としますが、教員の使用言語は日本語です。
- <先端材料理工学コース>においては、次の事項に注意してください。

口述試験においてはノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint 等）を用いて口頭発表してください。
 発表内容に直接関係する事柄と、関連する物理・化学の基礎知識について試問します。また、発表用ファイルのバックアップを、USB 接続できる媒体に保存して持参してください。

口述試験時間

コース・プログラム	口頭発表時間	試問時間	備考
機 械 工 学 コ ー ス	10分	5分	書類審査の結果、口述試験を短縮する場合があります。予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。

コース・プログラム	口頭発表時間	試問時間	備 考
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	10分	10分	書類審査の結果、口述試験を短縮する場合があります。予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。
コンピュータ理工学コース	10分	15分	書類審査なし予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。
メカトロニクス工学コース	10分	15分	書類審査の結果、口述試験を短縮する場合があります。予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。
応 用 化 学 コ ー ス	5分	7分	予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。
先端材料理工学コース	5分	10分	予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。
流域環境科学特別教育プログラム	10分	10分	予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。

※電気電子工学コース、コンピュータ理工学コース、メカトロニクス工学コース、流域環境科学特別教育プログラムでは、海外在住の方に限り、また、機械工学コース、応用化学コース、先端材料理工学コースでは、国費外国人留学生に限り、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

(2) 出願書類の審査

【配点】

コース・プログラム	口述試験	出願書類	合 計
機 械 工 学 コ ー ス	100	適・否※	100
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
コンピュータ理工学コース	適・否	適・否※	
先端材料理工学コース	100	適・否※	100
流域環境科学特別教育プログラム	適・否	適・否※	

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース	口述試験	出願書類	英語外部試験の成績	合 計
メカトロニクス工学コース	100	適・否	50	150
応 用 化 学 コ ー ス	50	(成績証明書) 50	適・否※	100

※出願時に提出された英語外部試験の成績を適・否で判定します。

8. 試験日時及び場所

試験開始20分前までに、(2)の集合場所に集合してください。
遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り認めます。

(1) 試験日時

試験日：2026年7月11日（土）

コース・プログラム	試験時間	試験科目
機械工学コース	13時30分～	口述試験
電気電子工学コース	9時30分～	口述試験
コンピュータ理工学コース	12時10分～	口述試験
メカトロニクス工学コース	9時30分～	口述試験
応用化学コース	9時30分～	口述試験
先端材料理工学コース	9時30分～	口述試験
流域環境科学特別教育プログラム	9時30分～	口述試験

(2) 集合場所

コース・プログラム	集合場所	試験会場
機械工学コース	A-1号館 1階ロビー	各コース会議室等
電気電子工学コース	T-1号館 3階ラウンジ	
コンピュータ理工学コース	A-2号館 1階ロビー	
メカトロニクス工学コース		
先端材料理工学コース	T-1号館2階 T1-22教室	
流域環境科学特別教育プログラム	B-1号館3階 B1-333教室	
応用化学コース	総合研究棟 1階ロビー	総合研究棟内

一般選抜学生募集要項

1. 募集人員

コース・プログラム	募集人員
機械工学コース	5人
電気電子工学コース	8人
コンピュータ理工学コース	7人
メカトロニクス工学コース	8人
土木環境工学コース	15人
応用化学コース	12人
先端材料理工学コース	8人
流域環境科学特別教育プログラム	10人
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	5人
合 計	78人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校(専攻科)を2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方で、2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省の「大専校」等を卒業(修了)した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに卒業(修了)見込みの方)
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までに修了見込みの方

- (9) 2027年3月末現在(2026年10月入学希望者は、2026年9月末現在)において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認められた方
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注1】 上記の(9)又は(10)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、提出書類等について2026年5月18日(月)までに教学支援部入試課へ問い合わせてください。

【注2】 外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本ページの「3. 外国人留学生の出願資格認定審査」を確認してください。

3. 外国人留学生の出願資格認定審査

※申請する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、希望する指導教員については、71 ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、申請期間内に審査に必要な書類を教学支援部入試課へ提出してください。

なお、出願時点において、17 ページの「2. 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格認定審査を免除します。

また、本学の研究生(国費、政府派遣、私費)及び2026年度修士課程工学専攻入試までの出願者のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに工学域支援課教務グループ(電話：055-220-8738)へ確認してください。

出願資格認定審査結果は、2026年6月5日(金)までに本人宛にメールで通知します。なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に願出完了してください。

ア 出願資格認定審査に必要な書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No.	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式5※)】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 17 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方</u>は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方</u>は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
3	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 17 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
4	志望理由書 *機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【志望理由書(様式2※)】をダウンロードし、パソコンで作成してください。

5	研究計画書 *機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【研究計画書(様式3※)】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
6	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式2・3・5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

イ 申請期間

2026年5月18日(月)～5月22日(金)16時30分まで【申請期間内必着】

ウ 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

エ 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

4. 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限: 2026年5月22日(金)

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮に限られていきますので、早急に相談してください。

また、学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(甲府東キャンパス B1号館)

ホームページ: <https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail: sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話: 055-220-8467

5. 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、70ページの「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

2026年6月22日(月)～6月29日(月) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

※ ただし日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は別途出願期間を定めます。詳細は38ページ共通事項の「6. 国費外国人留学生の出願手続き」を確認してください。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円

- ・ Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択してください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- ・ **クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**(入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。)
- ・ すべての支払方法において手数料は、志願者負担になります。
- ・ 海外からの支払方法は、クレジットカードのみです。
- ・ **出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。**
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、入学検定料の支払いには必要ありません。文部科学省から通知される国費外国人留学生採用結果を確認後、入学検定料免除コードについて希望する指導教員を通じて連絡します。なお、他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学が発行する「国費外国人留学生証明書」を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- ・ 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- ・ 必要書類：本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- ・ 受付期間：出願期間開始日の前日まで(土・日・祝日を除く)

【入学検定料の返還】

- ・ 対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- ・ 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。なお、外国の大学を卒業(修了)した方で、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No.	提出書類	摘 要
1	卒業(見込)証明書等 * 本学を卒業見込みの方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 17 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 17 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学の Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	志望理由書 * 機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
5	研究計画書 * 機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
6	英語外部試験の成績	<p>本学が指定する英語外部試験【別表1】に記載されている提出書類の写し(①～⑥のうちいずれか1つ)を提出してください。(原本を提出した場合、その原本は返却しません。)</p> <p>ただし、いずれも2024年6月以降に受験したもの、かつ本学指定の提出書類が出願時に提出できるものに限り、提出してください。</p>
7	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し * 国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
8	戸籍抄本 * 該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式2・3は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【別表1】 本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report* ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証* (Official Score Certificate) ④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも) (Bridge テストを除く)	
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form

*デジタル公式認定証についてはA4用紙に印刷の上、提出してください。

*TOEFL iBT テストスコアレポートの成績の利用にあたっては、「MyBest スコア」は公平性を欠く可能性があることから利用せず、「各テスト日のスコア (Test Date スコア)」のみを利用します。

【入学者選抜における生成AIの取扱いについて】

本学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIについて使用上の注意喚起を行っています。

生成AIはユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成AIはインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類(志望理由書、研究計画書など)は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成AIにより生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成にあたっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

(5) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト (提出不要)」で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24 cm×33.2 cm)に貼付の上(持参する場合も貼付すること)、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に書類の原本を提出してください。提出方法については、39ページ共通事項の「11. 出願書類等の原本提出」を確認してください。

- (6) 出願書類の提出先・問い合わせ先
 山梨大学教学支援部入試課（甲府西キャンパス 総合研究棟 2 階）
 〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37
 電話：055-220-8046
 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

- ① **出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。**
 事前打ち合わせができていない場合、あるいは希望する教員に事前連絡ができていない場合は受理しないことがあります。
 なお、希望する指導教員は、71 ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。
- ② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません（住所等の連絡先の変更は除く）。また、出願書類の返却もできません。
- ④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願手続等に不明の点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

6. 受験票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知： 出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知
 印刷可能期間： 印刷可能通知の受信日から 2027 年 3 月 31 日
 印刷方法： Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷（A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷）

- ・ 上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・ 受験票には、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。
- ・ 受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

7. 選抜方法

各コース・プログラムの選抜方法については、次の事項に注意してください。

- (1) 出願受理後は、志望コース・プログラム及び受験科目の変更は認めません。
- (2) 辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。
- (3) 27 ページに配点を記載しています。

＜機械工学コース＞

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

筆記試験問題及び口述試験は日本語で出題されますが、英語で解答することも可とします。英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

- (1) 筆記試験（数学）

線形代数、微分積分、微分方程式の分野から出題します。

- (2) 口述試験（10分）

志望理由書と研究計画書及び機械工学分野に関連した試問を行います。

- (3) 出願書類の審査

＜電気電子工学コース＞

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

筆記試験問題は正式には日本語で出題されます。筆記試験問題には日本語又は英語で解答することができます。口述試験も日本語又は英語で行われます。

受験者が筆記試験問題の英訳を必要とする場合は、事前打ち合わせ時に希望する指導教員に申し出た上で、出願締め切りまでに希望する指導教員に郵送で依頼文を送付してください。海外在住の方は依頼文のPDFファイルを電子メールで送付してください。書式は自由ですが、氏名、日付、筆記試験問題の英訳を必要とする旨の一文、署名を含めてください。

(1) 筆記試験（専門科目120分）

電気回路・電子回路・電磁気学の3分野から出題します。

(2) 口述試験（口頭発表時間10分、試問時間10分）

志望理由及び入学後の研究計画について、10分間で口頭発表してください。口頭発表の内容及び関連する基礎学力・専門知識等に関して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

(3) 出願書類の審査

＜コンピュータ理工学コース＞

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。（出願書類の審査結果により口述試験を免除する場合があります。口述試験免除の有無について電子メールで連絡しますので、常に確認してください。）

筆記試験問題は正式には日本語で出題されます。筆記試験問題には日本語又は英語で解答することができます。口述試験も日本語又は英語で行われます。

受験者が筆記試験問題の英訳を必要とする場合は、事前打ち合わせ時に希望する指導教員に申し出た上で、出願締め切りまでに希望する指導教員に郵送で依頼文を送付してください。海外在住の方は依頼文のPDFファイルを電子メールで送付してください。書式は自由ですが、氏名、日付、筆記試験問題の英訳を必要とする旨の一文、署名を含めてください。

(1) 筆記試験（専門科目）

アルゴリズムとデータ構造、並びにプログラミングの分野から出題します。

(2) 口述試験（口頭発表時間10分、試問時間15分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。志望理由書と研究計画書は、技術的観点を中心にして論理的に展開して記述してください。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

(3) 出願書類の審査

<メカトロニクス工学コース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。（出願書類の審査結果により口述試験時間を短縮する場合があります。）

筆記試験問題は日本語で出題されますが、英語で解答することも可とします。口述試験も英語で解答することも可とします。英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

(1) 筆記試験（数学）

線形代数、微分積分、微分方程式の分野から出題します。

(2) 筆記試験（専門科目）

材料力学、機械力学、プログラミング、デジタル回路、制御工学の5分野のうちから2分野を試験場で選択してください。

（注）筆記試験において、定規・コンパス・電卓は使用できません。鉛筆（又はシャープペンシル）及び消しゴムのみ使用できます。

(3) 口述試験（試問時間15分）

志望理由書と研究計画書及び関連する事項に関して試問します。

(4) 出願書類の審査

<土木環境工学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します（出願書類の審査結果により口述試験時間を短縮する場合があります）。

なお、本コースでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

(1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間10分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

(2) 出願書類の審査

<応用化学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間5分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

(2) 出願書類の審査

<先端材料理工学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間5分、試問時間15分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

口述試験では、志望理由書と研究計画書に基づき口頭発表してもらい、発表内容に直接関係する事柄と、発表内容に関連する物理と化学の基礎知識について試問します。事前に以下の準備をしておいてください。

- ・口頭発表で使用するノートパソコンを持参してください。
- ・プレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint等) を用いて口頭発表してください。
- ・口頭発表用のバックアップを、USB接続できる媒体に保存して持参してください。

- (2) 出願書類の審査

<流域環境科学特別教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本プログラムでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間10分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

(注) 口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint等) を用いて口頭発表してください。

- (2) 出願書類の審査

<グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本プログラムでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

- (1) 口述試験（口頭発表時間5分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表及び発表内容に関連して試問します。

(注) 口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint等) を用いて口頭発表してください。

- (2) 出願書類の審査

【配点】

コース	筆記試験	口述試験	出願書類	合計
電気電子工学コース	(専門科目) 300	適・否	(成績証明書) 適・否 ※	300

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース・プログラム	口述試験	出願書類	合計
応用化学コース	100	適・否 ※	100
先端材料理工学コース	100	適・否 ※	100
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	100	適・否 ※	100

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース・プログラム	筆記試験		口述試験	英語外部試験の 成績以外の 出願書類	英語外部 試験の 成績	合計
機械工学コース	(数学) 150		適・否	(成績証明書) 適・否	70	220
コンピュータ理工学コース	(専門科目) 140		適・否	(成績証明書) 適・否	40	180
メカトロニクス工学コース	(数学) 100	(専門科目) 100※	適・否	(成績証明書) 適・否	50	250
土木環境工学コース	/		60	30	10	100
流域環境科学特別教育プログラム			60	30	10	100

※1分野につき50点満点、合計100点満点として扱います。

8. 試験日時及び場所

試験開始20分前までに、(2)の集合場所に集合してください。

遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り認めます。ただし、試験終了時刻は変更しません。

(1) 試験日時

試験日：2026年7月11日（土）

コース・プログラム	試験時間	試験科目
機械工学コース	9時30分～10時30分	筆記試験（数学）
	11時00分～	口述試験
電気電子工学コース	9時30分～11時30分	筆記試験（専門科目）
	13時30分～	口述試験
コンピュータ理工学コース	9時30分～11時00分	筆記試験（専門科目）
	12時10分～	口述試験
メカトロニクス工学コース	9時30分～11時30分	筆記試験（数学及び専門科目）
	13時30分～	口述試験

コース・プログラム	試験時間	試験科目
土木環境工学コース	9時30分～	口述試験
応用化学コース	9時30分～	口述試験
先端材料理工学コース	9時30分～	口述試験
流域環境科学特別教育プログラム	9時30分～	口述試験
グリーンエネルギー変換工学 特別教育プログラム	9時30分～	口述試験

(2) 集合場所

コース・プログラム	集合場所	試験会場
機械工学コース	A-1号館1階 A1-11教室	A1-11教室
電気電子工学コース	T-1号館 3階ラウンジ	T1-31教室
コンピュータ理工学コース	A-2号館1階 A2-12教室	A2-12教室
メカトロニクス工学コース	A-2号館1階 A2-11教室	A2-11教室
土木環境工学コース	B-3号館2階 T-69教室	B3-203 CE会議室
応用化学コース	総合研究棟 1階ロビー	総合研究棟内
先端材料理工学コース	T-1号館2階 T1-22教室	T-1号館内
流域環境科学特別教育プログラム	B-1号館3階 B1-333教室	B1-336教室
グリーンエネルギー変換工学 特別教育プログラム	B-2号館1階 B2-11教室	B2-11教室

9. その他

前年度以前の筆記試験問題は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/297>)で公表しています。

社会人特別選抜学生募集要項

※外国人留学生は、推薦特別選抜又は一般選抜を志願してください。ただし、日本において各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する外国人の方は本選抜の対象となります。

各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する方を対象に、筆記試験を免除して特別選抜による学生募集を実施します。

1. 募集人員

コース・プログラム	募集人員
機械工学コース	若干人
電気電子工学コース	若干人
コンピュータ理工学コース	若干人
メカトロニクス工学コース	若干人
土木環境工学コース	若干人
応用化学コース	若干人
先端材料理工学コース	若干人
流域環境科学特別教育プログラム	若干人

2. 出願資格

各種の研究機関、教育機関又は企業等において、2027年3月(2026年10月入学希望者は、2026年9月)までの間に、2年以上の勤務経験を有し、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方
- (6) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省の「大学校」等を卒業(修了)した方)
- (7) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された方
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- (9) 2027年3月末現在において(2026年10月入学希望者は、2026年9月末現在)大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注1】29ページの(9)又は(10)により入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について2026年5月18日(月)までに教学支援部入試課へ問い合わせてください。

【注2】外国人の方で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本ページの「3. 外国人留学生の出願資格認定審査」を確認してください。

3. 外国人留学生の出願資格認定審査

※申請する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、希望する指導教員については、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

外国人の方で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、申請期間内に審査に必要な書類を教学支援部入試課へ提出してください。

なお、出願時点において、29ページの「2. 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格認定審査を免除します。

また、本学の研究生(国費、政府派遣、私費)及び2026年度修士課程工学専攻入試までの出願者のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに工学域支援課教務グループ(電話：055-220-8738)へ確認してください。

出願資格認定審査結果は、2026年6月5日(金)までに本人宛にメールで通知します。なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に願書提出を完了してください。

ア 出願資格認定審査に必要な書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。**
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No.	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式5 [※])】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 29ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方</u>は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方</u>は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
3	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 29ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
4	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
5	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し * 国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式3・5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

イ 申請期間

2026年5月18日(月)～5月22日(金) 16時30分まで【申請期間内必着】

ウ 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

エ 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

4. 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限: 2026年5月22日(金)

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(甲府東キャンパス B1号館)

ホームページ: <https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail: sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話: 055-220-8467

5. 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、70ページの「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

2026年6月22日(月)～6月29日(月) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。
いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

- ・ Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択してください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- ・ **クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**（入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。）
- ・ すべての支払方法において手数料は、志願者負担になります。
- ・ 海外からの支払方法は、クレジットカードのみです。
- ・ **出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。**

【入学検定料の免除】

- ・ 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- ・ 必要書類：本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- ・ 受付期間：出願期間開始日の前日まで（土・日・祝日を除く）

【入学検定料の返還】

- ・ 対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- ・ 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**なお、外国の大学を卒業(修了)した方で、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No.	提出書類	摘 要
1	卒業証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 29 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 29 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学の Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
5	研究業績調書及び研究業績を証明する書類	卒業論文、学術論文等を有する方のみ、本学ホームページから【研究業績調書(様式4 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 なお、記載した内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等、 <u>代表的なもの10編以内</u>)を必ず添付してください。

6	英語外部試験の成績	本学が指定する英語外部試験【別表1】に記載されている提出書類の 写し （①～⑥のうちいずれか1つ）を提出してください。（原本を提出した場合、その原本は返却しません。） ただし、いずれも2024年6月以降に受験したもの、かつ本学指定の提出書類が 出願時 に提出できるものに限ります。
7	在留カードの写し（両面） *国籍が日本国以外の方のみ提出	本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し（両面）を提出してください。
8	戸籍抄本 *該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式3・4は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【別表1】本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report* ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証* (Official Score Certificate) ④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも) (Bridge テストを除く)	
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form

*デジタル公式認定証についてはA4用紙に印刷の上、提出してください。

*TOEFL iBT テストスコアレポートの成績の利用にあたっては、「MyBest スコア」は公平性を欠く可能性があることから利用せず、「各テスト日のスコア (Test Date スコア)」のみを利用します。

【入学者選抜における生成AIの取扱いについて】

本学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIについて使用上の注意喚起を行っています。

生成AIはユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成AIはインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類（志望理由書、研究計画書など）は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成AIにより生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成にあたっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

(5) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト（提出不要）」で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24 cm×33.2 cm)に貼付の上（持参する場合も貼付すること）、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail:nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に出願書類の原本を提出してください。提出方法については、39ページ共通事項の「11. 出願書類等の原本提出」を確認してください。

(6) 出願書類の提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課（甲府西キャンパス 総合研究棟2階）

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話：055-220-8046

E-mail:nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① **出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。**

事前打ち合わせができていない場合、あるいは希望する教員に事前連絡ができていない場合は受理しないことがあります。

なお、希望する指導教員は、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明の点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

6. 受験票

各自でWeb 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知： 出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知

印刷可能期間： 印刷可能通知の受信日から2027年3月31日

印刷方法： Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷 (A4サイズの白紙、倍率100%、カラー印刷)

- ・ 上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・ 受験票には、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。
- ・ 受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

7. 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。また、口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表を行ってください。

＜先端材料理工学コース＞においては、次の事項に注意してください。

口述試験においてはノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。また、発表用ファイルのバックアップを、USB接続できる媒体に保存して持参してください。

口述試験時間

コース・プログラム	口頭発表時間	試問時間
機 械 工 学 コ ー ス	10分	5分
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	10分	10分
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 コ ー ス	10分	15分
メカトロニクス工学コース	10分	15分
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	10分	5分
応 用 化 学 コ ー ス	10分	10分
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	13分	7分
流域環境科学特別教育プログラム	10分	5分

【配点】

コース・プログラム	口述試験	出願書類	合 計
機 械 工 学 コ ー ス	100	適・否※	100
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
応 用 化 学 コ ー ス	100	適・否※	100
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	100	適・否※	100
流域環境科学特別教育プログラム	適・否	適・否※	

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース	口述試験	出願書類	英語外部試験 の成績	合 計
メカトロニクス工学コース	100	適・否	50	150

8. 試験日時及び場所

試験開始20分前までに、(2)の集合場所に集合してください。
遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。

(1) 試験日時

試験日：2026年7月11日（土）

コース・プログラム	試験時間	試験科目
機 械 工 学 コ ー ス	13時30分～	口述試験
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
コンピュータ理工学コース	12時10分～	口述試験
メカトロニクス工学コース	13時30分～	口述試験
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
応 用 化 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	13時30分～	口述試験
流域環境科学特別教育プログラム	9時30分～	口述試験

(2) 集合場所

志願者には、各コース・プログラムから別途連絡します。

共通事項

1. 合格者の発表

日時：2026年7月24日（金）16時頃

- ・ 本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に、合格者の受験番号を掲載します。
- ・ 電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・ 合格者発表当日、合格者に合格通知書を発送します。合格通知書には、原則Web出願サイトに登録された氏名を使用します。

2. 入学時期

- ・ 入学時期を選択できます。Web出願情報の登録時に、2026年10月（後期）又は2027年4月（前期）入学のいずれかから、希望する入学時期を選択してください。
- ・ 出願受理後は、入学時期の変更は認めません。

3. 入学手続

(1) 入学手続期間

入学時期	入学手続期間
2026年10月入学	2026年9月11日（金）
2027年4月入学	2027年3月8日（月）～3月15日（月）

【留意事項】

- ① 入学手続の詳細は、Web出願サイトに登録されたメールアドレスに通知します。
- ② 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものととして取り扱います。

(2) 納入金

入学料 282,000円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

4. 授業料

2026年10月入学者：後期分 267,900円

2027年4月入学者：前期分 267,900円（年額 535,800円）

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 原則、口座引き落としとなります。手続については、別途通知します。

5. その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

6. 国費外国人留学生の出願手続

日本政府（文部科学省）国費外国人留学生（大学推薦）の採用結果通知は例年6月中旬に予定されていますが、選考に時間を要することから、本修士課程（工学専攻）の出願期間開始前に採用結果が通知されない可能性があります。このため、国費外国人留学生については出願期間を別途定めます。

なお、出願期間以外の出願手続については、各選抜において定めたものに準じます。

詳細は、本学工学部ホームページ(<https://www.eng.yamanashi.ac.jp/en/admissions/>)で公表します。

7. 成績優秀者入学料免除制度

本修士課程工学専攻では、選抜試験の合格者のうち、学業成績及び人物が優秀な者の一定割合を特待生とし、入学料の全額又は半額を免除します（推薦特別選抜の合格者を優先します）。

8. 長期履修制度

本修士課程工学専攻では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有している等の理由により修学時間が制限される方のために、標準修業年限(2年)を超えて一定期間(最長4年)にわたり、計画的に教育課程を履修し修了することができる制度です。修得すべき総単位数は、2年で修了する場合と同じですので、年間の時間的負担は軽減されます。

本制度に関する手続等については、以下の申請期限の約1か月前までに、工学域支援課教務グループ大学院担当(電話：055-220-8730)へお問い合わせください。

【申請期限】

(1) 10月(後期)入学希望者：8月末日

(2) 4月(前期)入学希望者：2月末日

※本制度は、入学後も申請できます。

※延長できる期間は、未就学期間より上限が決まります。

9. 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

(1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討や、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントの実施、⑦安全保障輸出管理に関すること（外国人留学生のみ）に利用します。

なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。

(2) 入学者（入学手続完了者を含む）については、知り得た個人情報を、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

(3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（受託業者）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

(4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

10. 入学試験における感染症対応

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

11. 出願書類等の原本提出

出願資格認定審査申請書類及び出願書類を電子ファイル(PDF形式)で提出した方は、入学後に原本を提出してください。

なお、電子ファイル(PDF形式)に改ざん等の虚偽の内容が発覚した場合、入学を取り消すことがあります。

提出書類：出願資格認定審査申請書類及び出願書類の原本

提出場所：工学域支援課教務グループ（甲府東キャンパス A-2 号館 2 階）

平日(月～金) 8 時 30 分～17 時 15 分 (12 時～13 時を除く)

提出期限：本学への登校初日から 1 週間以内（厳守）

12. 安全保障輸出管理

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人山梨大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育を受けられない場合や研究ができない場合があります。

13. その他

(1) Web 出願サイトにおいて、「志願者連絡先」は、出願時から入学手続完了までの間、本学からの連絡や通知等を志願者本人が確実に受信できる住所と電話番号及びメールアドレスを登録してください。

なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

(2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話：055-220-8053)へ問い合わせてください。

後期募集

(2027年4月入学・2027年10月入学)

推薦特別選抜学生募集要項

現在、科学技術の進展と広がり著しく、社会的要請として既存の学問体系の枠を超えた学際的学問分野及び新研究分野の創造が望まれています。

この視点から、本修士課程(工学専攻)では、特色ある教育と研究の場の提供を目指して、各専門分野又は各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1. 募集人員

コース	募集人員
コンピュータ理工学コース	若干人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方で、出身大学等において優秀な成績を修め指導教員等から本人の能力について推薦を得られる方、かつ、合格後に入学することを確約できる方。

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方で、2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省の「大学校」等を卒業(修了)した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに卒業(修了)見込みの方)
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方
- (7) 2027年3月末現在(2027年10月入学希望者は、2027年9月末現在)において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方

【注1】 上記の(7)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、提出書類等について2026年10月5日(月)までに教学支援部入試課へ問い合わせてください。

【注2】 外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本ページの「3. 外国人留学生の出願資格認定審査」を確認してください。

3. 外国人留学生の出願資格認定審査

※申請する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、希望する指導教員については、71 ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、申請期間内に審査に必要な書類を教学支援部入試課へ提出してください。

なお、出願時点において、40 ページの「2. 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格認定審査を免除します。

また、本学の研究生(国費、政府派遣、私費)及び2027年度修士課程工学専攻(前期募集)入試までの出願者のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに工学域支援課教務グループ(電話：055-220-8738)へ確認してください。

出願資格認定審査結果は、2026年10月23日(金)までに本人宛にメールで通知します。なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に出願手続を完了してください。

ア 出願資格認定審査に必要な書類

- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No.	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【 入学試験出願資格認定審査調書(様式5[※]) 】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 40 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。</u> <u>学士の学位を授与される見込みの方は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。</u>
3	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 40 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。</u> <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。</u>
4	推薦書	本学ホームページから【 推薦書(様式1[※]) 】をダウンロードし、出身大学等の指導教員等が作成したものを厳封の上、提出してください。(海外在住の方が電子ファイルで提出する場合は、厳封する必要はありません。)
5	志望理由書	本学ホームページから【 志望理由書(様式2[※]) 】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
6	研究計画書	本学ホームページから【 研究計画書(様式3[※]) 】をダウンロードし、各コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
7	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式1～3及び5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

イ 申請期間

2026年10月5日(月)～10月9日(金)16時30分まで【申請期間内必着】

ウ 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

エ 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

4. 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限: 2026年10月9日(金)

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(甲府東キャンパス B1号館)

ホームページ: <https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail: sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話: 055-220-8467

5. 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、70ページの「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

2026年11月9日(月)～11月16日(月) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。
いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円

- ・ Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択してください。
- ①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング

- ・ **クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**（入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。）
- ・ すべての支払方法において手数料は、志願者負担になります。
- ・ 海外からの支払方法は、クレジットカードのみです。
- ・ **出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。**
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、入学検定料の支払いには必要ありません。文部科学省から通知される国費外国人留学生採用結果を確認後、入学検定料免除コードについて希望する指導教員を通じて連絡します。なお、他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学が発行する「国費外国人留学生証明書」を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- ・ 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- ・ 必要書類：本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- ・ 受付期間：出願期間開始日の前日まで（土・日・祝日を除く）

【入学検定料の返還】

- ・ 対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- ・ 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**なお、外国の大学を卒業(修了)した方で、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。**
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No.	提出書類	摘 要
1	卒業(見込)証明書等 *本学を卒業見込みの方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 40 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。</u> <u>学士の学位を授与される見込みの方は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。</u>
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 40 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。</u> <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。</u>
3	履歴書	本学の Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。

4	推薦書	<p>本学ホームページから【推薦書(様式1[*])】をダウンロードし、出身大学等の指導教員等が作成したものを厳封の上、提出してください。(海外在住の方が電子ファイルで提出する場合は、厳封する必要はありません。)</p> <p>なお、本学を卒業した方及び卒業見込みの方は、推薦書の所見及び推薦理由等の欄は省略することができ、厳封する必要はありません。</p>
5	志望理由書	<p>本学ホームページから【志望理由書(様式2^{**})】をダウンロードし、パソコンで作成してください。</p>
6	研究計画書	<p>本学ホームページから【研究計画書(様式3^{**})】をダウンロードし、各コースが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。</p>
7	英語外部試験の成績	<p>本学が指定する英語外部試験【別表1】に記載されている提出書類の<u>写し</u>(①～⑥のうちいずれか1つ)を提出してください。(原本を提出した場合、その原本は返却しません。)</p> <p>ただし、いずれも2024年11月以降に受験したもの、かつ本学指定の提出書類が出願時に提出できるものに限ります。</p>
8	<p>在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し</p> <p>*国籍が日本国以外の方のみ提出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
9	<p>戸籍抄本</p> <p>*該当する方のみ提出</p>	<p>改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。</p>

※様式1～3は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【別表1】本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report [*] ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証 [*] (Official Score Certificate)
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも) (Bridge テストを除く)	④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form

*デジタル公式認定証についてはA4用紙に印刷の上、提出してください。

*TOEFL iBT テストスコアレポートの成績の利用にあたっては、「MyBest スコア」は公平性を欠く可能性があることから利用せず、「各テスト日のスコア (Test Date スコア)」のみを利用します。

【入学者選抜における生成AIの取扱いについて】

本学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIについて使用上の注意喚起を行っています。

生成AIはユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成AIはインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類（志望理由書、研究計画書など）は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成AIにより生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成に当たっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

(5) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト（提出不要）」で、出願書類が全て揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24 cm×33.2 cm)に貼付の上（持参する場合も貼付すること）、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に出願書類の原本を提出してください。提出方法については、68ページ共通事項の「10. 出願書類等の原本提出」を確認してください。

(6) 出願書類の提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課（甲府西キャンパス 総合研究棟2階）

〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37

電話：055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

事前打ち合わせができていない場合、あるいは希望する教員に事前連絡ができていない場合は受理しないことがあります。

なお、希望する指導教員は、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません（住所等の連絡先の変更は除く）。また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明の点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

6. 受験票

各自でWeb出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知
 印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から2027年3月31日
 印刷方法：Web出願サイト>マイページ>受験票 から印刷（A4サイズの白紙、倍率100%、カラー印刷）

- ・上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・受験票には、Web出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・受験票を紛失・汚損等した場合は、Web出願サイトから再度印刷してください。
- ・受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

7. 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験（日本語又は英語）

ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用い、志望理由書と研究計画書に基づいて口頭発表を行ってください。口頭発表の内容及び関連する基礎学力・専門知識等について試問します。

英語での口述試験を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

口述試験時間

コース	口頭発表時間	試問時間	備考
コンピュータ理工学コース	10分	15分	書類審査ないし予備面接(※)の結果、口述試験を免除する場合があります。

※海外在住の方に限り、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

(2) 出願書類の審査

【配点】

コース	口述試験	出願書類
コンピュータ理工学コース	適・否	適・否※

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

8. 試験日時及び場所

試験開始20分前までに、(2)の集合場所に集合してください。

遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り認めます。

(1) 試験日時

試験日：2026年12月5日（土）

コース	試験時間	試験科目
コンピュータ理工学コース	12時10分～	口述試験

(2) 集合場所

コース	集合場所	試験会場
コンピュータ理工学コース	A-2 1階ロビー	コース会議室等

一般選抜学生募集要項

1. 募集人員

コース・プログラム	募集人員
機械工学コース	若干人
電気電子工学コース	若干人
コンピュータ理工学コース	若干人
メカトロニクス工学コース	若干人
土木環境工学コース	若干人
応用化学コース	若干人
先端材料理工学コース	若干人
流域環境科学特別教育プログラム	若干人
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	若干人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校(専攻科)を2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方で、2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省の「大学校」等を卒業(修了)した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに卒業(修了)見込みの方)
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までに修了見込みの方
- (9) 2027年3月末現在(2027年10月入学希望者は、2027年9月末現在)において大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方

(10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注1】 47～48ページの(9)又は(10)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、提出書類等について2026年10月5日(月)までに教学支援部入試課へ問い合わせてください。

【注2】 外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本ページの「3. 外国人留学生の出願資格認定審査」を確認してください。

3. 外国人留学生の出願資格認定審査

※申請する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、希望する指導教員については、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、申請期間内に審査に必要な書類を教学支援部入試課へ提出してください。

なお、出願時点において、47ページの「2. 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格認定審査を免除します。

また、本学の研究生(国費、政府派遣、私費)及び2027年度修士課程工学専攻(前期募集)入試までの出願者のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに工学域支援課教務グループ(電話：055-220-8738)へ確認してください。

出願資格認定審査結果は、2026年10月23日(金)までに本人宛にメールで通知します。なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に願書提出を完了してください。

ア 出願資格認定審査に必要な書類

- ・ 写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ 英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No.	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式5 [※])】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 47ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方</u>は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方</u>は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
3	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 47ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
4	志望理由書 *機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
5	研究計画書 *機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。

6	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
---	---	---

※様式2・3・5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

イ 申請期間

2026年10月5日(月)～10月9日(金)16時30分まで【申請期間内必着】

ウ 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

エ 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

4. 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限:2026年10月9日(金)

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(甲府東キャンパス B1号館)

ホームページ: <https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail: sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話:055-220-8467

5. 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp/>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、70ページの「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

2026年11月9日(月)～11月16日(月) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。
いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択してください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。(入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。)
- すべての支払方法において手数料は、志願者負担になります。
- 海外からの支払方法は、クレジットカードのみです。
- 出願受領後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。
- 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、入学検定料の支払いは必要ありません。文部科学省から通知される国費外国人留学生採用結果を確認後、入学検定料免除コードについて希望する指導教員を通じて連絡します。なお、他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学が発行する「国費外国人留学生証明書」を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- 必要書類：本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- 受付期間：出願期間開始日の前日まで(土・日・祝日を除く)

【入学検定料の返還】

- 対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類

- 出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- 写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。なお、外国の大学を卒業(修了)した方で、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- 英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。
- 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No.	提出書類	摘要
1	卒業(見込)証明書等 *本学を卒業見込みの方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 47ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方は</u>、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方は</u>、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。

2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 47 ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方 (又は見込みの方)</u> は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方 (又は見込みの方)</u> は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学の Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	志望理由書 *機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【志望理由書(様式2 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。
5	研究計画書 *機械工学コースを志願する方は提出不要	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
6	英語外部試験の成績	<p>本学が指定する英語外部試験【別表1】に記載されている提出書類の写し (①～⑥のうちいずれか1つ) を提出してください。(原本を提出した場合、その原本は返却しません。)</p> <p>ただし、いずれも2024年11月以降に受験したもの、かつ本学指定の提出書類が出願時に提出できるものに限り、提出できます。</p>
7	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
8	戸籍抄本 *該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式2・3は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【別表1】本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report* ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証* (Official Score Certificate)
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも) (Bridge テストを除く)	④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form

*デジタル公式認定証についてはA4用紙に印刷の上、提出してください。

*TOEFL iBT テストスコアレポートの成績の利用にあたっては、「MyBest スコア」は公平性を欠く可能性があることから利用せず、「各テスト日のスコア (Test Date スコア)」のみを利用します。

【入学者選抜における生成AIの取扱いについて】

本学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIについて使用上の注意喚起を行っています。

生成AIはユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成AIはインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類（志望理由書、研究計画書など）は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成AIにより生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成に当たっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

(5) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト（提出不要）」で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24 cm×33.2 cm)に貼付の上（持参する場合も貼付すること）、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に出願書類の原本を提出してください。提出方法については、68ページ共通事項の「10. 出願書類等の原本提出」を確認してください。

(6) 出願書類の提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課（甲府西キャンパス 総合研究棟2階）

〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37

電話：055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

事前打ち合わせができていない場合、あるいは希望する教員に事前連絡ができていない場合は受理しないことがあります。

なお、希望する指導教員は、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません（住所等の連絡先の変更は除く）。また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明の点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

6. 受験票

各自でWeb出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知

印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から2027年3月31日

印刷方法：Web出願サイト>マイページ>受験票 から印刷（A4サイズの白紙、倍率100%、カラー印刷）

- ・上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・受験票には、Web出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・受験票を紛失・汚損等した場合は、Web出願サイトから再度印刷してください。
- ・受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

7. 選抜方法

各コース・プログラムの選抜方法については、次の事項に注意してください。

- (1) 出願受理後は、志望コース・プログラム及び受験科目の変更は認めません。
- (2) 辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。
- (3) 56ページに配点を記載しています。

<機械工学コース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

筆記試験問題及び口述試験は日本語で出題されますが、英語で解答することも可とします。英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

- (1) 筆記試験（数学）

線形代数、微分積分、微分方程式の分野から出題します。

- (2) 口述試験（10分）

志望理由書と研究計画書及び機械工学分野に関連した試問を行います。

- (3) 出願書類の審査

<電気電子工学コース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

筆記試験問題は正式には日本語で出題されます。筆記試験問題には日本語又は英語で解答することができます。口述試験も日本語又は英語で行われます。

受験者が筆記試験問題の英訳を必要とする場合は、事前打ち合わせ時に希望する指導教員に申し出た上で、出願締め切りまでに希望する指導教員に郵送で依頼文を送付してください。海外在住の方は依頼文のPDFファイルを電子メールで送付してください。書式は自由ですが、氏名、日付、筆記試験問題の英訳を必要とする旨の一文、署名を含めてください。

- (1) 筆記試験（専門科目120分）

電気回路・電子回路・電磁気学の3分野から出題します。

- (2) 口述試験（口頭発表時間10分、試問時間10分）

志望理由及び入学後の研究計画について、10分間で口頭発表してください。口頭発表の内容及び関連する基礎学力・専門知識等に関して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

- (3) 出願書類の審査

＜コンピュータ理工学コース＞

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。（出願書類の審査結果により口述試験を免除する場合があります。口述試験免除の有無について電子メールで連絡しますので、常に確認してください。）

筆記試験問題は正式には日本語で出題されます。筆記試験問題には日本語又は英語で解答することができます。口述試験も日本語又は英語で行われます。

受験者が筆記試験問題の英訳を必要とする場合は、事前打ち合わせ時に希望する指導教員に申し出た上で、出願締め切りまでに希望する指導教員に郵送で依頼文を送付してください。海外在住の方は依頼文のPDFファイルを電子メールで送付してください。書式は自由ですが、氏名、日付、筆記試験問題の英訳を必要とする旨の一文、署名を含めてください。

(1) 筆記試験（専門科目）

アルゴリズムとデータ構造、並びにプログラミングの分野から出題します。

(2) 口述試験（口頭発表時間10分、試問時間15分）

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。志望理由書と研究計画書は、技術的観点を中心にして論理的に展開して記述してください。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

(3) 出願書類の審査

＜メカトロニクス工学コース＞

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。（出願書類の審査結果により口述試験時間を短縮する場合があります。）

筆記試験問題は日本語で出題されますが、英語で解答することも可とします。口述試験も英語で解答することも可とします。英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

(1) 筆記試験（数学）

線形代数、微分積分、微分方程式の分野から出題します。

(2) 筆記試験（専門科目）

材料力学、機械力学、プログラミング、デジタル回路、制御工学の5分野のうちから2分野を試験場で選択してください。

（注）筆記試験において、定規・コンパス・電卓は使用できません。鉛筆（又はシャープペンシル）及び消しゴムのみ使用できます。

(3) 口述試験（試問時間15分）

志望理由書と研究計画書及び関連する事項に関して試問します。

(4) 出願書類の審査

＜土木環境工学コース＞

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します（出願書類の審査結果により口述試験時間を短縮する場合があります）。

なお、本コースでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間10分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

- (2) 出願書類の審査

<応用化学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間5分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

- (2) 出願書類の審査

<先端材料理工学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間5分、試問時間15分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

口述試験では、志望理由書と研究計画書に基づき口頭発表してもらい、発表内容に直接関係する事柄と、発表内容に関連する物理と化学の基礎知識について試問します。事前に以下の準備をしておいてください。

- ・口頭発表で使用するノートパソコンを持参してください。
- ・プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。
- ・口頭発表用のバックアップを、USB接続できる媒体に保存して持参してください。

- (2) 出願書類の審査

<流域環境科学特別教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本プログラムでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

- (1) 口述試験（日本語又は英語）（口頭発表時間10分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

（注）口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。

- (2) 出願書類の審査

<グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本プログラムでは、海外に在住あるいは長期滞在されている方に限り、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行う場合があります。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

(1) 口述試験（口頭発表時間5分、試問時間10分）

※英語での解答を希望する場合は、希望する指導教員との事前打ち合わせの際に申し出てください。

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表及び発表内容に関連して試問します。

(注) 口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア (Microsoft PowerPoint等) を用いて口頭発表してください。

(2) 出願書類の審査

【配点】

コース	筆記試験	口述試験	出願書類	合計
電気電子工学コース	(専門科目) 300	適・否	(成績証明書) 適・否 ※	300

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース・プログラム	口述試験	出願書類	合計
応用化学コース	100	適・否 ※	100
先端材料理工学コース	100	適・否 ※	100
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	100	適・否 ※	100

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース・プログラム	筆記試験		口述試験	英語外部試験の成績以外の出願書類	英語外部試験の成績	合計
機械工学コース	(数学) 150		適・否	(成績証明書) 適・否	70	220
コンピュータ理工学コース	(専門科目) 140		適・否	(成績証明書) 適・否	40	180
メカトロニクス工学コース	(数学) 100	(専門科目) 100※	適・否	(成績証明書) 適・否	50	250
土木環境工学コース			60	30	10	100
流域環境科学特別教育プログラム			60	30	10	100

※ 1分野につき 50 点満点、合計 100 点満点として扱います。

8. 試験日時及び場所

試験開始20分前までに、(2)の集合場所に集合してください。

遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り認めます。ただし、試験終了時刻は変更しません。

(1) 試験日時

試験日：2026年12月5日（土）

コース・プログラム	試験時間	試験科目
機 械 工 学 コ ー ス	9時30分～10時30分	筆記試験（数学）
	11時00分～	口述試験
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	9時30分～11時30分	筆記試験（専門科目）
	13時30分～	口述試験
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 コ ー ス	9時30分～11時00分	筆記試験（専門科目）
	12時10分～	口述試験
メカトロニクス工学コース	9時30分～11時30分	筆記試験（数学及び専門科目）
	13時30分～	口述試験
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
応 用 化 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
流域環境科学特別教育プログラム	9時30分～	口述試験
グリーンエネルギー変換工学 特別教育プログラム	9時30分～	口述試験

(2) 集合場所

コース・プログラム	集合場所	試験会場
機 械 工 学 コ ー ス	A-1号館1階 A1-11教室	A1-11教室
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	T-1号館 3階ラウンジ	T1-31教室
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 コ ー ス	A-2号館1階 A2-12教室	A2-12教室
メカトロニクス工学コース	A-2号館1階 A2-11教室	A2-11教室
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	B-3号館2階 T-69教室	B3-203 CE会議室
応 用 化 学 コ ー ス	総合研究棟 1階ロビー	総合研究棟内
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	T-1号館2階 T1-22教室	T-1号館内
流域環境科学特別教育プログラム	B-1号館3階 B1-333教室	B1-336教室
グリーンエネルギー変換工学 特別教育プログラム	B-2号館1階 B2-11教室	B2-11教室

9. その他

前年度以前の筆記試験問題は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/297>)で公表しています。

社会人特別選抜学生募集要項

※外国人留学生は、推薦特別選抜又は一般選抜を志願してください。ただし、日本において各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する外国人の方は本選抜の対象となります。

各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する方を対象に、筆記試験を免除して特別選抜による学生募集を実施します。

1. 募集人員

コース・プログラム	募集人員
機械工学コース	若干人
電気電子工学コース	若干人
コンピュータ理工学コース	若干人
メカトロニクス工学コース	若干人
土木環境工学コース	若干人
応用化学コース	若干人
先端材料理工学コース	若干人
流域環境科学特別教育プログラム	若干人

2. 出願資格

各種の研究機関、教育機関又は企業等において、2027年3月(2027年10月入学希望者は、2027年9月)までの間に、2年以上の勤務経験を有し、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方
- (6) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省の「大学校」等を卒業(修了)した方
- (7) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された方
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- (9) 2027年3月末現在において(2027年10月入学希望者は、2027年9月末現在)大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注1】 59ページの(9)又は(10)により入学を志願する方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について2026年10月5日(月)までに教学支援部入試課へ問い合わせてください。

【注2】 外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本ページの「3. 外国人留学生の出願資格認定審査」を確認してください。

3. 外国人留学生の出願資格認定審査

※申請する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、希望する指導教員については、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

外国人留学生で入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、申請期間内に審査に必要な書類を教学支援部入試課へ提出してください。

なお、出願時点において、59ページの「2. 出願資格」(1)に該当する方(国費、政府派遣、私費)は、出願資格認定審査を免除します。

また、本学の研究生(国費、政府派遣、私費)及び2027年度修士課程工学専攻(前期募集)入試までの出願者のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに工学域支援課教務グループ(電話：055-220-8738)へ確認してください。

出願資格認定審査結果は、2026年10月23日(金)までに本人宛にメールで通知します。なお、出願資格が認定された方は、必ず出願期間内に願出完了してください。

ア 出願資格認定審査に必要な書類

- ・ 写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、申請期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ 英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。
- ・ 提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

No.	提出書類	摘 要
1	入学試験出願資格認定審査調書	本学ホームページから【入学試験出願資格認定審査調書(様式5 [※])】をダウンロードし、作成してください。
2	卒業(見込)証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 59ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方</u>は、学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。 <u>学士の学位を授与される見込みの方</u>は、学位を授与申請予定である旨の証明書(在籍学校長が発行したもの)、又は学位授与申請受理証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
3	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 59ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方(又は見込みの方)</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。 <u>高等専門学校専攻科を修了した方(又は見込みの方)</u>は、専攻科及び本科の成績証明書を提出してください。
4	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
5	在留カードの写し(両面) 又は旅券の写し *国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式3・5は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

イ 申請期間

2026年10月5日(月)～10月9日(金)16時30分まで【申請期間内必着】

ウ 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、申請期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期間内に、必要な提出書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください

エ 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話:055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

4. 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限:2026年10月9日(金)

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37(甲府東キャンパス B1号館)

ホームページ: <https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail: sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話:055-220-8467

5. 出願手続

(1) 出願方法

Web出願サイト(<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>)にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、70ページの「Web出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

2026年11月9日(月)～11月16日(月) 16時30分まで【出願期間内必着】

出願期間内に「Web出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。
いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

- Web出願サイトの「検定料の支払い」で、①～④から支払方法を選択してください。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキング
- クレジットカード以外の支払方法は、入金確認に2時間程度かかります。**（入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。）
- すべての支払方法において手数料は、志願者負担になります。
- 海外からの支払方法は、クレジットカードのみです。
- 出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。**

【入学検定料の免除】

- 対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年北海道胆振東部地震、令和元年台風第15号及び第19号、令和2年4月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- 必要書類：本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>)を確認してください。
- 受付期間：出願期間開始日の前日まで（土・日・祝日を除く）

【入学検定料の返還】

- 対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- 請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類

- 出願書類には、各自が準備する書類とWeb出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- 写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**なお、外国の大学を卒業(修了)した方で、原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日(土・日・祝日を除く)までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- 英語以外の言語で記載されている証明書等には、その英語訳又は日本語訳を添付してください。**
- 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No.	提出書類	摘 要
1	卒業証明書等	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 59ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行したもの)を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 59ページの「2. 出願資格」(2)により入学を志願する方 <u>学士の学位を授与された方</u>は、学位授与審査に係るすべての成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学のWeb出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式3 [※])】をダウンロードし、各コース・プログラムが指定した内容に基づいて、パソコンで作成してください。
5	研究業績調書及び研究業績を証明する書類	卒業論文、学術論文等を有する方のみ、本学ホームページから【研究業績調書(様式4 [※])】をダウンロードし、パソコンで作成してください。 なお、記載した内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等、代表的なもの10編以内)を必ず添付してください。

6	英語外部試験の成績	本学が指定する英語外部試験【別表1】に記載されている提出書類の 写し （①～⑥のうちいずれか1つ）を提出してください。（原本を提出した場合、その原本は返却しません。） ただし、いずれも2024年11月以降に受験したものの、かつ本学指定の提出書類が 出願時 に提出できるものに限ります。
7	在留カードの写し（両面） *国籍が日本国以外の方のみ提出	本人確認、国籍、在留資格及び在留期間を確認するため、在留カードの写し（両面）を提出してください。
8	戸籍抄本 *該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式3・4は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

【別表1】本学が指定する英語外部試験

試験の種類	テストの種類	提出書類 (①～⑥のうちいずれか1つの写し)
TOEFL (ETS)	会場受験 iBT テスト	① Test Taker Score Report* ② ITP Score Report
	自宅受験 iBT テスト (TOEFL iBT Home Edition)	
	Essentials テスト	
	ITP テスト Level 1	
TOEIC Program (ETS)	Listening & Reading テスト (公開テスト) (Bridge テストを除く)	③ TOEIC 公式認定証* (Official Score Certificate) ④ IP Score Report ⑤ IP online Test Result
	Listening & Reading IP テスト (会場受験、オンラインとも) (Bridge テストを除く)	
IELTS (British Council)	Academic Module	⑥ IELTS Test Report Form

*デジタル公式認定証についてはA4用紙に印刷の上、提出してください。

*TOEFL iBT テストスコアレポートの成績の利用にあたっては、「MyBest スコア」は公平性を欠く可能性があることから利用せず、「各テスト日のスコア (Test Date スコア)」のみを利用します。

【入学者選抜における生成AIの取扱いについて】

本学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIについて使用上の注意喚起を行っています。

生成AIはユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成AIはインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類（志望理由書、研究計画書など）は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成AIにより生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成にあたっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

(5) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト（提出不要）」で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した【封筒貼付票】を市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付の上(持参する場合も貼付すること)、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で、教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

なお、入学後に出願書類の原本を提出してください。提出方法については、68ページ共通事項の「10. 出願書類等の原本提出」を確認してください。

(6) 出願書類の提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話: 055-220-8046

E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

① 出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

事前打ち合わせができていない場合、あるいは希望する教員に事前連絡ができていない場合は受理しないことがあります。

なお、希望する指導教員は、71ページ以降の「コース内容」に記載された教員から選択してください。

② 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。

③ 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません(住所等の連絡先の変更は除く)。また、出願書類の返却もできません。

④ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

⑤ 出願手続等に不明の点がある場合は、教学支援部入試課へお問い合わせください。

6. 受験票

各自でWeb 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知: 出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知

印刷可能期間: 印刷可能通知の受信日から2027年3月31日

印刷方法: Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷(A4サイズの白紙、倍率100%、カラー印刷)

- ・ 上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へお問い合わせください。
- ・ 受験票には、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・ 受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。
- ・ 受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

7. 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。また、口述試験においては、ノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表を行ってください。

＜先端材料理工学コース＞においては、次の事項に注意してください。

口述試験においてはノートパソコンを持参の上、プレゼンテーション用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint等）を用いて口頭発表してください。また、発表用ファイルのバックアップを、USB接続できる媒体に保存して持参してください。

口述試験時間

コース・プログラム	口頭発表時間	試問時間
機 械 工 学 コ ー ス	10分	5分
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	10分	10分
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 コ ー ス	10分	15分
メ カ ト ロ ニ ク ス 工 学 コ ー ス	10分	15分
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	10分	5分
応 用 化 学 コ ー ス	10分	10分
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	13分	7分
流 域 環 境 科 学 特 別 教 育 プ ロ グ ラ ム	10分	5分

【配点】

コース・プログラム	口述試験	出願書類	合 計
機 械 工 学 コ ー ス	100	適・否※	100
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
コ ン ピ ュ ー タ 理 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	適・否	適・否※	
応 用 化 学 コ ー ス	100	適・否※	100
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	100	適・否※	100
流 域 環 境 科 学 特 別 教 育 プ ロ グ ラ ム	適・否	適・否※	

※出願書類の審査には英語外部試験の成績を含みます。

コース	口述試験	出願書類	英語外部試験 の成績	合 計
メカトロニクス工学コース	100	適・否	50	150

8. 試験日時及び場所

試験開始20分前までに、(2)の集合場所に集合してください。
遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。

(1) 試験日時

試験日：2026年12月5日（土）

コース・プログラム	試験時間	試験科目
機 械 工 学 コ ー ス	13時30分～	口述試験
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
コンピュータ理工学コース	12時10分～	口述試験
メカトロニクス工学コース	13時30分～	口述試験
土 木 環 境 工 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
応 用 化 学 コ ー ス	9時30分～	口述試験
先 端 材 料 理 工 学 コ ー ス	13時30分～	口述試験
流域環境科学特別教育プログラム	9時30分～	口述試験

(2) 集合場所

志願者には、各コース・プログラムから別途連絡します。

共通事項

1. 合格者の発表

日時：2026年12月18日（金）16時頃

- ・ 本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に、合格者の受験番号を掲載します。
- ・ 電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・ 合格者発表当日、合格者に合格通知書を発送します。合格通知書には、原則Web出願サイトに登録された氏名を使用します。

2. 入学時期

- ・ 入学時期を選択できます。Web出願情報の登録時に、2027年4月（前期）又は2027年10月（後期）入学のいずれかから、希望する入学時期を選択してください。
- ・ 出願受理後は、入学時期の変更は認めません。

3. 入学手続

(1) 入学手続期間

入学時期	入学手続期間
2027年4月入学	2027年3月8日（月）～3月15日（月）
2027年10月入学	2027年9月10日（金）

【留意事項】

- ① 入学手続の詳細は、Web出願サイトに登録されたメールアドレスに通知します。
- ② 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものととして取り扱います。

(2) 納入金

入学料 282,000円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

4. 授業料

2027年4月入学者：前期分 267,900円（年額 535,800円）

2027年10月入学者：後期分 267,900円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 原則、口座引き落としとなります。手続については、別途通知します。

5. その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

6. 成績優秀者入学料免除制度

本修士課程(工学専攻)では、選抜試験の合格者のうち、学業成績及び人物が優秀な者の一定割合を特待生とし、入学料の全額又は半額を免除します(推薦特別選抜の合格者を優先します)。

7. 長期履修制度

本修士課程工学専攻では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有している等の理由により修学時間が制限される方のために、標準修業年限(2年)を超えて一定期間(最長4年)にわたり、計画的に教育課程を履修し修了することができる制度です。修得すべき総単位数は、2年で修了する場合と同じですので、年間の時間的負担は軽減されます。

本制度に関する手続等については、以下の申請期限の約1か月前までに、工学域支援課教務グループ大学院担当(電話：055-220-8730)へ問い合わせてください。

【申請期限】

- (1) 4月(前期)入学希望者：2月末日
- (2) 10月(後期)入学希望者：8月末日

※本制度は、入学後も申請できます。

※延長できる期間は、未就学期間より上限が決まります。

8. 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格者発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討や、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントの実施、⑦安全保障輸出管理に関すること(外国人留学生のみ)に利用します。
なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。
- (2) 入学者(入学手続完了者を含む)については、知り得た個人情報を、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者(受託業者)において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

9. 入学試験における感染症対応

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等)に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

10. 出願書類等の原本提出

出願資格認定審査申請書類及び出願書類を電子ファイル(PDF形式)で提出した方は、入学後に原本を提出してください。

なお、電子ファイル(PDF形式)に改ざん等の虚偽の内容が発覚した場合、入学を取り消すことがあります。

提出書類：出願資格認定審査申請書類及び出願書類の原本

提出場所：工学域支援課教務グループ(甲府東キャンパス A-2号館2階)

平日(月～金) 8時30分～17時15分(12時～13時を除く)

提出期限：本学への登校初日から1週間以内(厳守)

11. 安全保障輸出管理

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人山梨大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育を受けられない場合や研究ができない場合があります。

12. その他

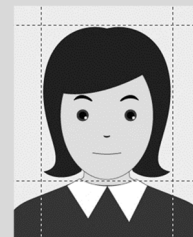
- (1) Web 出願サイトにおいて、「志願者連絡先」は、出願時から入学手続完了までの間、本学からの連絡や通知等を志願者本人が確実に受信できる住所と電話番号及びメールアドレスを登録してください。
なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。
- (2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話：055-220-8053)へ問い合わせてください。

Web 出願利用ガイド

出願期間内に Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

① 事前準備 (用意するもの)

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等
- PDF ファイルを開くためのアプリケーション (アドビ社の Adobe Acrobat Reader を推奨)
- A4 サイズの印刷が可能なプリンター
自宅にプリンターがない場合は、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。
- 「@yamanashi.ac.jp」からの受信が可能なメールアドレス
- 出願書類
- 市販の角形2号封筒 (24 cm×33.2 cm)
- 証明写真 (顔写真) データ



(良い顔写真の例)

試験当日の本人確認で利用しますので、明暗以外は無加工の写真を準備してください。

なお、試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影した写真を準備してください。

- ・証明写真機 (写真データのダウンロードができるもの) やデジタルカメラ、スマートフォン、タブレットで撮影したもの。

※証明写真機での撮影を推奨します。それ以外の方法で撮影した場合には、本学指定の写真サイズとなっていることを必ず確認してください。

- ・試験日3ヶ月以内に単身で撮影したもの。
- ・全体に対する顔の比率は、上下左右が上記の例の点線程度になっているもの。
- ・カラー写真、上半身・正面、無帽、無背景、枠なしであること。
- ・写真サイズは、縦 800px×横 600px 以上 (縦横比 4:3)、3MB 以内であること。
- ・ファイル形式は、JPEG であること。(ファイル拡張子は jpg)

② メールアドレスの登録

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後メールが届きますので、本文の案内に従い 30 分以内に次の手順に進んでください。



③ 利用者情報の登録 (いつでも登録できます)

画面の案内に従って個人情報を常用漢字で登録してください。

出願から入学までの間、本学からの通知を志願者本人が確実に受信できる連絡先 (メールアドレス、住所、電話番号等) を登録してください。

出願後に変更が生じた場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

④ 出願情報の登録 (出願期間中のみ登録できます)

Web 出願サイト>マイページ>新規出願から、画面の案内に従い登録してください。

⑤ 入学検定料の支払い

Web 出願サイト>マイページ>検定料の支払いから、画面の案内に従いお支払いください。

⑥ 出願書類の提出

出願書類を作成・印刷し、教学支援部入試課へ提出してください。提出方法は、本募集要項を確認してください。

⑦ 出願の受理

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の発行通知をお待ちください。(出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知)

* Web 出願に関する問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課 (甲府キャンパス)

電話 : 055-220-8046 E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp

大学院医工農学総合教育部修士課程 工学専攻 コース内容

コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
機 械 工 学 コ ー ス	教授 中山 栄 浩	金属材料のマイクロ組織と材料特性に関する研究	熱工学特論 機械力学・制御特論 流体力学特論 材料力学特論 加工学特論 機械材料学特論 機械システム工学特論
	教授 岡澤 重 信	計算工学とその自動車工学への適用に関する研究	
	教授 伊藤 安 海	医療・福祉及び安全・安心に資する技術・機器の開発	
	教授 野田 善 之	動的システムの解析と制御に関する研究	
	准教授 山本 義 暢	流れの高精度予測とモデリング	
	准教授 鳥山 孝 司	熱エネルギーの有効利用法に関する研究	
	准教授 青柳 潤一郎	宇宙機搭載用ロケットの物理現象解明および性能評価	
	准教授 孕石 泰 丈	画像情報を用いた加工・計測の研究	
	准教授 船谷 俊 平	燃焼工学および可視化計測に関する研究	
	准教授 鍵山 善 之	生体解析および術前計画操作アシストを対象とする外科手術支援研究	
	准教授 大原 伸 介	システム解析と制御、移動ロボットの制御に関する研究	
	准教授 猿渡 直 洋	金属材料のアップサイクル技術に関する研究	
	准教授 秋月 拓 磨	計測工学、信号・画像処理、生体情報計測に関する研究	

コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
電 気 電 子 工 学 コ ー ス	教授 有元圭介	SiGe系半導体デバイスに関する研究	光波工学特論 量子工学特論 電子デバイス工学特論 結晶工学特論 信号システム工学特論 回路工学特論 計測工学特論 発送電工学特論 パワー半導体モジュール工学特論 弾性波工学特論
	教授 石川陽	光物性理論、量子光学理論	
	教授 内山智香子	ナノシステムにおける量子輸送制御、ミクロな熱機関に関する研究	
	教授 小澤賢司	音響信号処理、聴覚情報処理、視聴覚感性情報処理	
	教授 垣尾省司	弾性表面波デバイス、光導波デバイス	
	教授 酒井優	ナノ材料の光観察と量子効果	
	教授 佐藤隆英	集積回路 (LSI) 設計、電源回路設計	
	教授 關谷尚人	超伝導体を用いた高周波デバイスの開発	
	教授 塙雅典	通信用途向け各種光信号処理デバイス・システム、医用信号処理	
	教授 矢野浩司	パワー半導体デバイスの設計及び作製	
	教授 鍋谷暢一	化合物半導体の結晶成長と物性	
	教授 二宮啓	質量分析・表面分析用の新規イオンビーム銃の研究開発	
	教授 村中司	微細加工による化合物半導体機能性ナノ構造の作製と応用	
	准教授 居島薫	宇宙線ミュオンラジオグラフィ、スピン偏極電子顕微鏡	
	准教授 内山和治	走査型プローブ顕微鏡によるナノ光電子物性計測	
	准教授 宇野和行	レーザー装置の開発とレーザー加工・レーザー医療の研究	
	准教授 小野島紀夫	高性能な有機トランジスタや有機太陽電池の作製	
	准教授 東海林篤	半導体の光物性実験	
	准教授 白木一郎	走査型プローブ顕微鏡法によるナノ構造解析と物性計測	
	准教授 鈴木雅視	圧電薄膜の作製・評価、弾性波デバイス応用	
	准教授 チェンリーチュイン	質量分析のための新規イオン化法の開発及び応用研究	
	准教授 中村一彦	無線通信システム、通信用信号処理技術	
	准教授 橋本一成	ナノ系の量子輸送制御の理論研究	
准教授 本間聡	光機能デバイス、光スイッチ・メモリの開発と応用		
准教授 山本真幸	炭化珪素半導体デバイスの研究開発		
助教 伊藤宙陸	レーザー波形制御技術を駆使した電子輸送や生体医用への応用		
助教 作間啓太	超電導薄膜の作製とその薄膜を用いた高周波機器の開発		

コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
コンピュータ理工学コース	教授 安藤 英俊	分散協調型システム及び対話的マルチメディア技術	大規模離散構造処理特論 ソフトウェア工学特論 並列コンピューティング特論 機械学習特論 ユーザ中心設計学特論 コンピュータビジョン特論 デジタル音声処理特論 言語・画像メディア処理特論
	教授 小澤 賢司	音響信号処理、聴覚情報処理、視聴覚感性情報処理	
	教授 郷 健太郎	インタラクティブシステムのデザイン	
	教授 鈴木 智博	高性能計算	
	教授 鈴木 良弥	情報検索、自然言語処理、音声言語理解	
	教授 佐藤 隆英	集積回路 (LSI) 設計、電源回路設計	
	教授 高橋 正和	ソフトウェア工学、高信頼性ソフトウェア	
	教授 豊浦 正広	画像・映像処理、AIとIoTによるデザイン	
	教授 鍋島 英知	人工知能、知識表現と推論、制約充足処理系に関する研究	
	教授 西崎 博光	機械学習を用いた音や画像などのマルチメディア知的情報処理	
	教授 服部 元信	ニューラルネットワークに関する研究	
	教授 牧野 浩二	人間ロボット協調制御に関する研究	
	教授 渡辺 喜道	ソフトウェア開発に関する研究	
	准教授 飯野 孝浩	電波・赤外線大型望遠鏡データ処理技術の開発とその応用に関する研究	
	准教授 井上 武	情報ネットワーク、コンピュータネットワーク	
	准教授 小俣 昌樹	ユーザインタフェース、ユーザエクスペリエンス	
	准教授 竹中 栄晶	衛星データ解析、計算知能、太陽放射エネルギー解析、再エネ社会実装技術	
	准教授 鳥山 孝司	熱エネルギーの有効利用法に関する研究	
	特任准教授 クップル ドミニク	文字列の組み合わせ論とその処理	
	准教授 古屋 貴彦	3次元形状や2次元画像の解析・認識・検索、機械学習	
准教授 山本 真幸	炭化珪素半導体デバイスの研究開発		
助教 朱 臻陽	視覚情報・画像処理、機械学習		
助教 鳥谷 輝樹	聴覚情報処理、音響・音声信号処理		
助教 1ヴァコフスキカールピオトル	自然言語処理、音声情報処理		

コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
メ カ ト ロ ニ ク ス 工 学 コ ー ス	教授 石井孝明	強力超音波利用アクチュエータに関する研究	
	教授 小澤賢司	音響信号処理、聴覚情報処理、視聴覚感性情報処理	
	教授 金蓮花	光計測・光エレクトロニクスの基礎研究及びその応用	
	教授 小谷信司	知能移動ロボットの誘導とビジョンによる環境理解	メカトロニクス工学特論
	教授 清水毅	画像を応用した形状計測技術の開発	ロボット工学特論
	教授 鈴木良弥	情報検索、自然言語処理、音声言語理解	人間工学特論
	教授 寺田英嗣	ロボットシステム及びアクチュエータに関する研究	組込みシステム設計特論
	教授 西崎博光	機械学習を用いた音や画像などのマルチメディア知的情報処理	材料工学特論
	教授 牧野浩二	人間ロボット協調制御に関する研究	アクチュエータ工学特論
	教授 森澤正之	機能性プラスチック光ファイバセンサの研究摩擦・摩耗・潤滑に関する研究	電磁波工学特論
	准教授 石田和義	システム解析と制御、移動ロボットの制御に関する研究	通信制御ネットワーク特論
	准教授 大原伸介	空気流による発生音および低周波騒音に関する研究	医療・福祉機器特論
	准教授 北村敏也	ステレオビジョンによる環境理解	
	准教授 丹沢勉	画像情報を用いた加工・計測の研究	
	准教授 孕石泰丈	微細加工における加工精度の向上及び加工機構の解明に関する研究	
	准教授 平晋一郎	画像処理によるウェアラブル移動支援	
	准教授 渡辺寛望	腕部装着型支援ロボットの開発	
	助教 北野雄大	ロボット制御の知能化に関する研究	
助教 孫瀟			

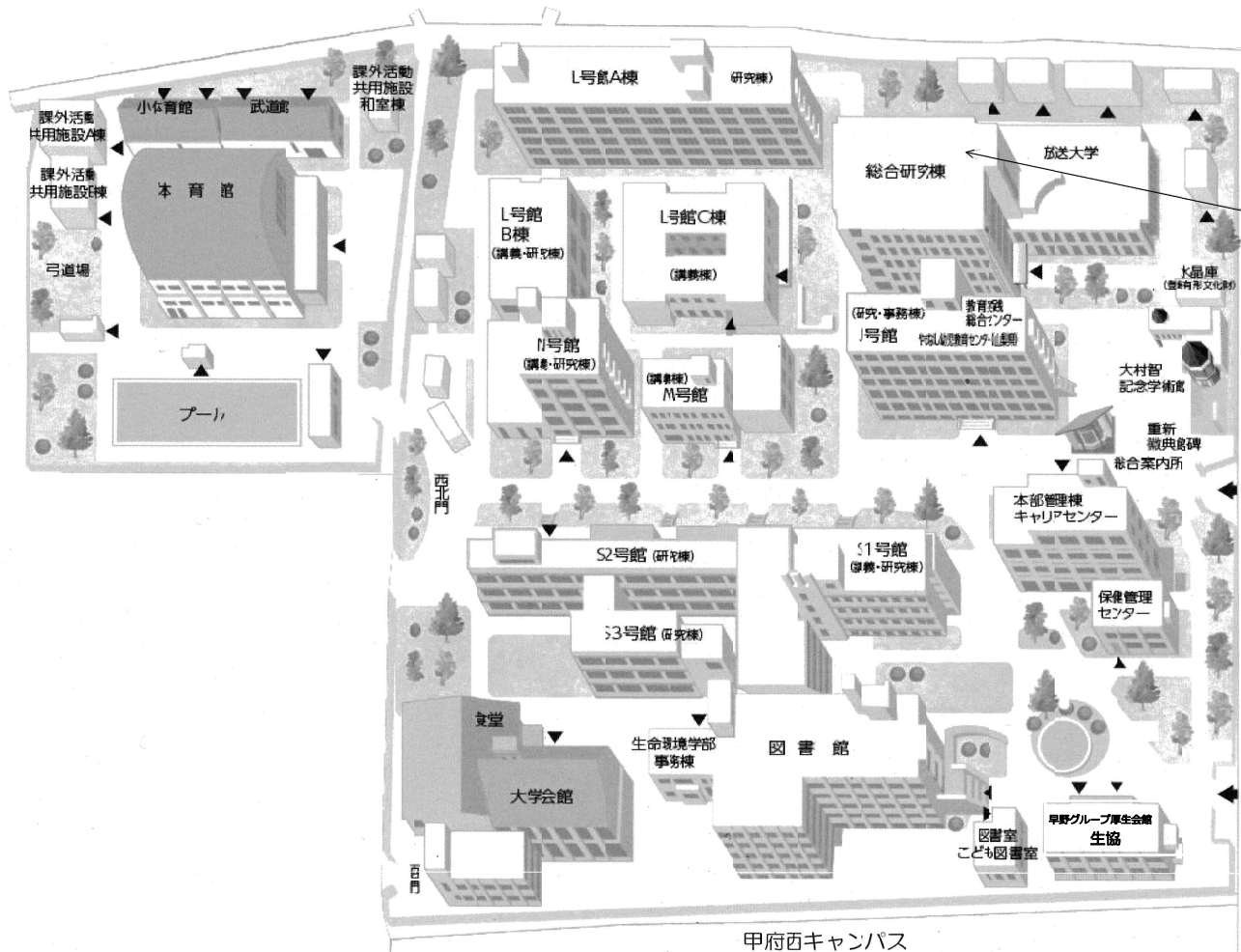
コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
土木環境工学コース	教授 齊藤成彦	構造物の耐震性および耐久性に関する研究	災害マネジメント工学 土木エンジニアのための力学 社会基盤維持管理工学 環境保全工学 まちづくり工学
	教授 小須田雅	ロジスティクスのためのデータサイエンスに関する研究	
	教授 星野歩	量子可積分系に付随する代数系の表現論	
	教授 武藤慎一	安全・安心なまちづくりのための事業評価手法の開発	
	教授 森一博	生物環境工学的手法による環境保全と資源生産	
	教授 吉田純司	構造物の性能予測および健全度評価に関する研究	
	准教授 大槻順朗	治水と環境が一体となった河川整備・グリーンインフラに関する研究	
	准教授 梶山慎太郎	既存盛土および切土斜面に対する補強土工法の効果に関する研究	
	准教授 小松堯	量子ウォークの定常性、局在性、再帰性の数理的構造の解明およびその応用	
	准教授 佐藤賢之介	セメント・コンクリートの材料科学に関する研究	
	准教授 竹谷晃一	データサイエンスを活用した構造挙動の解明および構造性能評価に関する研究	
	准教授 八重樫咲子	DNA 情報を活用した河川環境影響評価に関する研究	
	准教授 山浦浩太	ホモロジー代数的手法を用いた多元環の研究	
	助教 入江佑樹	組合せゲームと代数構造	
助教 佐藤史弥	災害被害を軽減し安全・安心を実現する社会システムに関する研究		

コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
応用化学コース	教授 犬飼潤治	固体表面の構造・電子状態と反応性の解析	有機化学特論 無機化学特論第一 無機化学特論第二 分析化学特論 物理化学特論 高分子化学特論 エネルギー量子化学特論 燃料電池設計科学特論
	教授 入江寛	エネルギー、環境材料の創製と評価	
	教授 内田誠	燃料電池用高性能電極の設計	
	教授 奥崎秀典	導電性高分子を用いたプラスチックエレクトロニクス	
	教授 小幡誠	機能性高分子の合成と応用	
	教授 柿沼克良	燃料電池用ナノ材料の合成と物性解析	
	教授 桑原哲夫	機能性有機色素の合成と超分子材料の創製	
	教授 武井貴弘	機能性無機多孔体の合成	
	教授 野原慎士	スーパーキャパシタ用電極材料の研究	
	教授 宮尾敏弘	燃料電池用ナノ構造触媒の研究	
	教授 宮嶋尚哉	多孔質炭素材料表面の制御とその応用に関する研究	
	教授 宮武健治	燃料電池用高分子電解質の研究	
	教授 柳博	新機能性酸化物半導体の探索と電子物性評価	
	教授 米山直樹	有機電荷移動塩の単結晶育成と物性探索	
	教授 和田智志	ナノ構造制御による環境調和型電子セラミックスの創製	
	教授 綿打敏司	赤外線集中加熱を用いた単結晶育成技術の開発	
	准教授 井上久美	電気化学バイオセンサ・バイオセンシング法の研究	
	准教授 植田郁生	微量揮発性有機化合物のクロマトグラフィー分析に関する研究	
	准教授 上野慎太郎	微構造制御に基づく高機能セラミックス複合材料の開発	
	准教授 葛目陽義	固液ナノ界面における電気化学反応解析	
	准教授 齋藤典生	無機有機ハイブリッド材料の合成とその構造物性探査	
	准教授 佐藤哲也	凝縮ガス層のプラズマ励起による機能性薄膜の低温合成と応用	
	准教授 高嶋敏宏	人工光合成に向けた多電子移動触媒の設計	
准教授 長尾雅則	超伝導体(および機能性材料)の単結晶育成とその物性評価		
准教授 藤井一郎	強誘電体セラミックスの作製と物性評価		
准教授 米崎功記	光機能性無機材料の合成と結晶構造解析		
助教 西村涼	刺激応答性有機分子を用いた機能性材料の創出		
助教 丸山祐樹	機能性無機材料の単結晶育成と新機能創製		

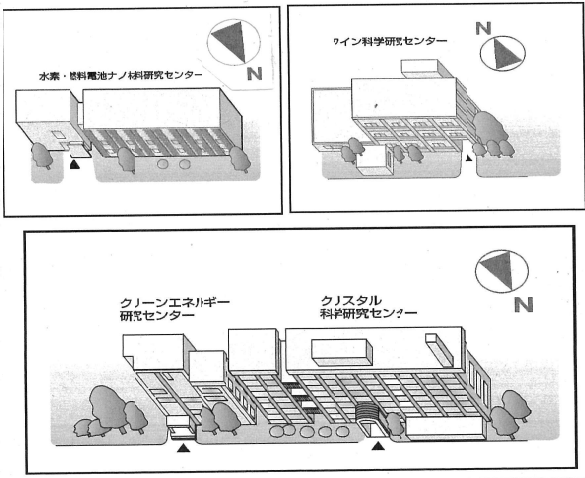
コース	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
先端材料理工学コース	教授 有元圭介	SiGe系半導体デバイスに関する研究	物性物理学特論 量子デバイス特論 フォトニクス特論 エレクトロニクス特論 量子材料科学特論 機能性材料開発特論 固体構造化学特論
	教授 石川陽	光物性理論、量子光学理論	
	教授 近藤英一	マイクロ・ナノシステム材料プロセッシング	
	教授 酒井優	ナノ材料の光観察と量子効果	
	教授 武井貴弘	無機-有機複合多孔体の合成・評価	
	教授 鍋谷暢一	化合物半導体の結晶成長と物性	
	教授 張本鉄雄	非線形光学とレーザー工学	
	教授 綿打敏司	赤外線集中加熱を用いた単結晶育成技術の開発	
	准教授 居島薫	宇宙線ミュオンラジオグラフィ、スピン偏極電子顕微鏡	
	准教授 内山和治	走査型プローブ顕微鏡によるナノ光電子物性計測	
	准教授 小野島紀夫	高性能な有機トランジスタや有機太陽電池の作製	
	准教授 齋藤典生	無機有機ハイブリッド材料の合成とその構造物性探査	
	准教授 佐藤哲也	凝縮ガス層のプラズマ励起による機能性薄膜の低温合成と応用	
	准教授 東海林篤	半導体の光物性実験	
	准教授 長尾雅則	超伝導体(および機能性材料)の単結晶育成とその物性評価	
	准教授 孕石泰丈	画像情報を用いた加工・計測の研究	
	准教授 山中淳二	電子顕微鏡による無機材料の構造解析	
	准教授 山本真幸	炭化珪素半導体デバイスの研究開発	
	准教授 米崎功記	新しい無機化合物の探査	
	助教 則竹史哉	酸化物の分子シミュレーション	
助教 丸山祐樹	機能性無機材料の単結晶育成と新機能創製		

プログラム	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
流域環境科学特別教育プログラム	教授 西田 継 教授 石平 博 教授 原本 英司 教授 遠山 忠 准教授 井上 久美 准教授 亀井 樹 准教授 相馬 一義 准教授 馬籠 純 准教授 中村 高志	流域の物質循環・健康・生活 水文モデルの開発、衛星・地理情報を用いた水文・水資源解析 水環境中における健康関連微生物の動態解析 環境負荷の低減、廃水・廃棄物からの資源・エネルギー回収 電気化学バイオセンサ・バイオセンシング法の研究 環境負荷低減技術、分散型上水・下水処理システム 人間活動を考慮した気象・水循環モデル開発と水災害予測への活用 水文・水資源モデリングおよび衛星・地理情報による環境評価 環境同位体を用いた水文解析および水質評価	国際協力論 環境統計解析 地理情報システム 暮らしと健康 流域計画論 水文水資源学特論 陸水水質評価特論 環境浄化技術特論

プログラム	指導教員	主な研究題目	主な授業科目
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	教授 犬飼潤治	エネルギー変換材料の表面構造と電子状態の解析	
	教授 入江寛	太陽エネルギー変換材料、環境材料の創製と評価	
	教授 内田誠	燃料電池用高性能膜／電極接合体の設計	
	教授 奥崎秀典	導電性高分子を用いたプラスチックエレクトロニクス	
	教授 柿沼克良	燃料電池用ナノ材料の合成と機能解析	燃料電池設計特論
	教授 近藤英一	マイクロ・ナノ材料のプロセッシングと評価	物理化学特論
	教授 武井貴弘	機能性無機有機複合体の作製と評価	無機化学特論
	教授 野原慎士	スーパーキャパシタ用電極材料の研究	
	教授 宮尾敏広	水素製造用ナノ構造触媒の研究	材料化学特論
	教授 宮武健治	燃料電池用高分子電解質の合成と物性評価	太陽エネルギー変換工学特論
	教授 柳博	太陽エネルギー変換用酸化半導体の合成と物性評価	高分子材料化学特論
	教授 和田智志	環境調和型圧電セラミックスの創製と機能評価	
	特任教授 飯山明裕	先端的自動車用固体高分子形燃料電池	表面・界面科学特論
	准教授 井上久美	電気化学バイオセンサ・バイオセンシング法の研究	



甲府西キャンパス
Kofu West Campus

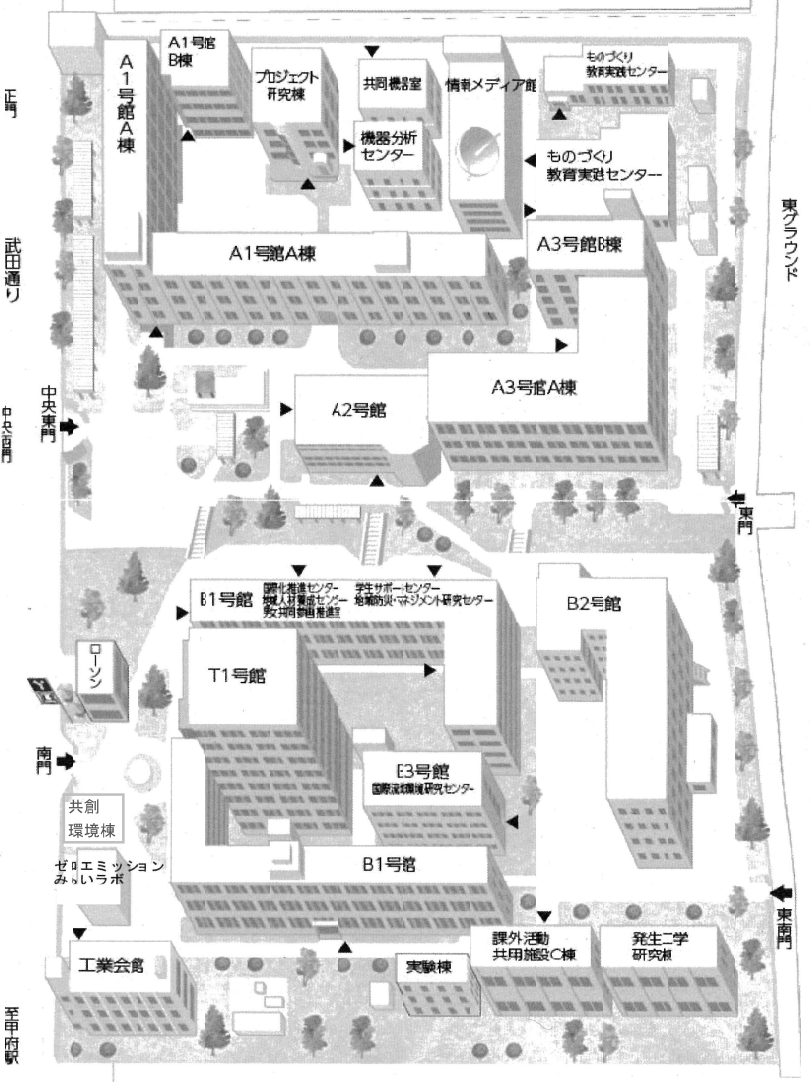


山梨大学 (甲府キャンパス) 建物配置図
University of Yamanashi, Kofu Campus

教学支援部入試課
Admission Division
(総合研究棟2階 Integratec Research Building, 2nd Floor)



甲府東キャンパス
Kofu East Campus



山梨大学甲府キャンパス周辺図

University of Yamanashi, Kofu Campus Location Map

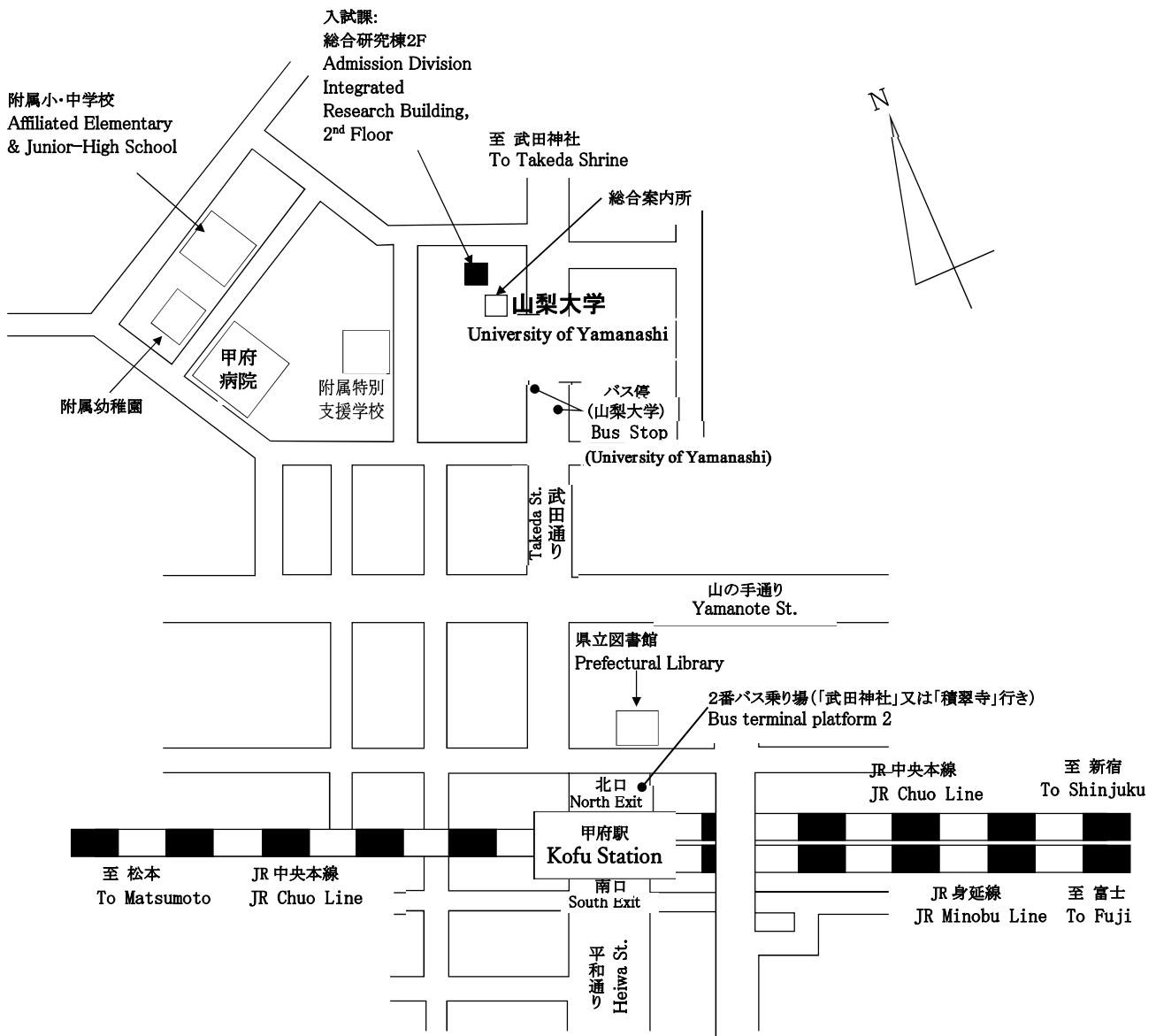
甲府駅下車、北口から徒歩約 15 分

甲府駅下車、北口からバス(「武田神社」又は「積翠寺」行き)で約5分「山梨大学」下車

Take the JR train to Kofu Station and follow the signs to the North Exit.

The campus is about a 15 minutes walk from Kofu Station.

Take the JR train to Kofu Station. From the bus terminal at the North Exit, take a bus at platform 2 bound either for “Takeda-jinja Shrine,” or “Sekisuiji Temple”. After about 5 minutes, get off at the University of Yamanashi Bus Stop.



構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。
As there is no parking area available on the campus property, please use public transportation.

本学所定の様式

(様式 1 ~ 5)

受験番号	※
------	---

志 望 理 由 書

志望コース・ プログラム		氏名		備考	※
-----------------	--	----	--	----	---

*この様式に基づいて、パソコンで作成してください。

受験番号	※
------	---

研 究 計 画 書

志望コース		氏名		備考	※
-------	--	----	--	----	---

次の各コースが求める記載内容を、図等を含め指定された枚数で、この様式に基づいてパソコンで作成してください。

提出する際は、両面印刷し、複数ページになる場合は左上をホッチキス止めしてください。

【機械工学コース、メカトロニクス工学コース】

「入学したら何を研究したいか」及び「研究の準備・進行状況」について4ページ程度。

【電気電子工学コース】

「入学後の研究計画」について4ページ程度。

関連する研究動向、解決すべき課題、研究の目的・位置づけ、具体的な研究計画・方法、準備・進行状況について記載すること。

【コンピュータ理工学コース】

「これまで大学等で興味をもった専門的事項・技術」及び「入学後に研究してみたい分野の内容」について4ページ程度。

【応用化学コース】

「入学したら何を研究したいか」及び「研究の準備・進行状況」について2ページ程度。

【先端材料理工学コース】

「入学したら何を研究して何が分かりたいか、あるいは何を実現したいか」と「卒業研究を含めてその現在までの準備進行状況」について2ページ程度。

受験番号	※
------	---

研 究 計 画 書

志望コース・プログラム		氏名		備考	※
-------------	--	----	--	----	---

次の各コース・プログラムが求める記載内容を、図等を含め指定された枚数で、この様式に基づいてパソコンで作成してください。

提出する際は、両面印刷し、複数ページになる場合は左上をホッチキス止めしてください。

【電気電子工学コース】

「入学後の研究計画」について4ページ程度。

関連する研究動向、解決すべき課題、研究の目的・位置づけ、具体的な研究計画・方法、準備・進行状況について記載すること。

【コンピュータ理工学コース】

「これまで大学等で興味をもった専門的事項・技術」及び「入学後に研究してみたい分野の内容」について4ページ程度。

【メカトロニクス工学コース、土木環境工学コース、流域環境科学特別教育プログラム】

「入学したら何を研究したいか」及び「研究の準備・進行状況」について4ページ程度。

【応用化学コース】

「卒業研究の準備・進行状況」及び「入学したら何を研究したいか」について2ページ程度。

【先端材料理工学コース】

「入学したら何を研究して何が分かりたいか、あるいは何を実現したいか」と「卒業研究を含めてその現在までの準備進行状況」について4ページ程度。

【グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム】

「入学したら何を研究したいか」及び「卒業研究内容」について4ページ程度。

受験番号	※
------	---

研 究 計 画 書

志望コース・ プログラム		氏名		備考	※
-----------------	--	----	--	----	---

次の各コース・プログラムが求める記載内容を、図等を含め指定された枚数で、この様式に基づいてパソコンで作成してください。

提出する際は、両面印刷し、複数ページになる場合は左上をホッチキス止めしてください。

【機械工学コース、メカトロニクス工学コース、土木環境工学コース、応用化学コース、流域環境科学特別教育プログラム】

「入学したら何を研究したいか」及び「研究の準備・進行状況」について4ページ程度。

【電気電子工学コース】

「入学後の研究計画」について4ページ程度。

関連する研究動向、解決すべき課題、研究の目的・位置づけ、具体的な研究計画・方法・準備・進行状況について記載すること。

【コンピュータ理工学コース】

「これまで大学等で興味をもった専門的事項・技術」及び「入学後に研究してみたい分野の内容」について4ページ程度。

【先端材料理工学コース】

「これまでの実社会での経験を踏まえて、入学したら何を研究したいか」と「その準備、進行状況」について4ページ程度。

研究業績調書

記入例

NO. (1)

		受験番号	※	氏名	山 梨 太 郎
学術論文、研究報告、学会等発表、卒業論文、著書、特許等の名称 (全著書の氏名(記載順))	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要 (150字以内で記載してください。)		
I 学術論文					
1 ○○○○○○ (山梨太郎、山梨一郎)	2020.1	○○学会誌 Vol. No. PP. ~			
2 ○○○○○○ (武田三郎、山梨太郎)	2021.7	〃			
:					
5 ○○○○○○ (学位論文(修士論文))	2021.3	○○大学			
II 研究報告、各種計画、特許など					
1 ○○○○○○ (山梨太郎、武田三郎)	2024.5	○○会社技術報告 Vol. No. PP. ~ ○○年報 PP. ~			
:					
III 口頭発表					
1 ○○○○○○ (甲府次郎、山梨太郎)	2020.12	○○学会○○大会			
:					
IV 解説、総説					
1 ○○○○○○ (武田三郎、山梨太郎)	2023.10	○○学会誌 Vol. No. PP. ~			
:					
V 著書(共著、分担、訳書の別様を記すこと。)					
1 ○○工学ハンドブック(分担)	2024.2	○○出版 PP. ~			
:					
VI 受賞					
1 [受賞題目] (山梨太郎、甲府三郎)		○○学会○○賞			
2 [受賞題目] (山梨太郎、武田三郎)		○○社社長賞			
VII その他(取得資格等)					
○○士(建築部門)	2024.12	日本技術士会			

注 1. 記載内容を証明する別刷等(代表的なもの10編以内、コピー可)を必ず添付してください。
 2. ※欄は記入しないでください。

研究業績調書

NO. ()

			受験番号	※	氏名	
学術論文、研究報告、学会等発表、卒業論文、著書、特許等の名称 (全著書の氏名(記載順))	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要 (150字以内で記載してください。)			

- 注 1. 記載内容を証明する別刷等 (代表的なもの 10 編以内、コピー可) を必ず添付してください。
 2. ※欄は記入しないでください。

令和 9 年度
山梨大学大学院医工農学総合教育部修士課程
工 学 専 攻

入学試験出願資格認定審査調書

		受験番号	
		※	
山梨大学長 殿		申請年月日： 年 月 日	
		フリガナ	
		氏 名 (旧姓)	
		英文表記	外国人留学生は氏名をアルファベットで記入してください。
		生年月日	年 月 日生 (歳)
志望する募集区分		前期募集	後期募集
志望する選抜区分		推薦特別選抜	一般選抜 社会人特別選抜
志望するコース等名		コース ・ プログラム	
希望指導教員名			
志願者連絡先 (出願資格認定審査結果を確実に受信できるメールアドレスを記入してください。)		住所	〒
		E-mail	@
		電話	— —
勤務先又は職業		社会人特別選抜を志望する方のみ記入してください。	
出願資格	大学等名		
	学部・学科・専攻等名		
	卒業(見込)年月 修了(見込)年月	年 月	卒業 ・ 卒業見込 修了 ・ 修了見込
入学希望時期		前期募集	2026 年 10 月 入学 2027 年 4 月 入学
		後期募集	2027 年 4 月 入学 2027 年 10 月 入学

- 注 1. ※欄は記入しないでください。
 2. 志望する募集区分及び選抜区分は、いずれかを○で囲んでください。
 3. 入学希望時期は、希望する入学時期を○で囲んでください。

履 歴

区 分	事 項		
学 歴 外国人留学生は、 小学校入学から 記入してください。 また、大学等で 研究生等として 在学歴がある場 合は、その期間 も記入してくだ さい。 日本人学生は、 高等学校入学か ら記入してくだ さい。	初等教育 (小学校) Elementary School	学校名 (所在地)	
		年 月 入学	
		年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込	
	前期中等教育 (中学校) Middle School / Junior High School	学校名 (所在地)	
		年 月 入学	
		年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込	
	後期中等教育 (高等学校) (Senior) High School	学校名 (所在地)	
		年 月 入学	
		年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込	
	高等教育 (大学) University / College	学校名 (所在地)	
		年 月 入学	
		年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込	
	学校名 (所在地)		
	年 月 入学		
	年 月 卒業・卒業見込 修了・修了見込		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
資 格	年 月		
	年 月		
	年 月		
賞 罰			

注 1. 学歴は、卒業・卒業見込、修了・修了見込のいずれか該当する項目を○で囲んでください。
 2. 履歴の内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。